

C1205

領収証

令和2年12月25日

収私市議会 自由民主党 渡私 様

金額

785,016.-

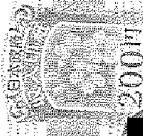
但し余派に引当印刷代 第25号2角 第26号3角

上記の金額正に領収致しました

緑風

株式会社

浜松市中区布橋2丁目5番3号 TEL471-7181・FAX474-8202



No.25号 307,687円 (28分) (205-1)
No.26号 543,329円 (38分) (205-2)

58分 計 851,016円

お客様コード No. XXXXXXXXXX

430-0946

静岡県浜松市中区元城町103-2

浜松市議会 自民党浜松 様

株式会社



〒432-8012 静岡県浜松市中区布橋2丁目5番3号
TEL053-471-7182 FAX053-474-8202
振込先 *静岡銀行 山下支店 当座 306676
*浜松磐田信用金庫 追分支店 当座 0001180

TEL 053-457-2495 FAX 053-457-2494

明細金額欄：*印は税込金額です。

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

2 年12 月17 日

PAGE 1

前月請求額	当月ご入金額	調整額	差引繰越金額	当月お買上額	消費税額	当月ご請求額
0	0	0	0	279,716	27,971	307,687

年月日	伝票No.	商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額
21217	68	---和久田 哲男 議員--- 第25号				
21217	68	会派だより 両面カラー印刷	7,100	枚		84,300
21217	68	①六つ折り...会派へ納品	2,850	部	3	8,550
21217	68	②新聞折込・3150枚 ③自宅・1100枚計	4,250	枚		0
		※中日SC(大平台除く神久呂地区)				
21217	69	---和久田 哲男 議員--- 第25号				
21217	69	※新聞折込・中日SC...立て替え	3,150	枚		10,742*
21217	70	---井田 博康 議員--- 第25号				
21217	70	会派だより 両面カラー印刷	15,000	枚		131,000
21217	70	①新聞折込中日SC(曳馬地区)	11,000	枚		0
21217	70	②手配り・郵送分...六つ折加工	4,000	枚	3	12,000
		D4判・両面カラー印刷				
21217	71	---井田 博康 議員---				
21217	71	新聞折込中日折込SC...立て替え	11,000	枚		37,510*

この請求書と入れ違いにご入金いただいた際にはご容赦下さい。



領 収 証

№ 000055

糸風 様

令和 2 年 12 月 18 日

金 額	百万	拾万	万	千	百	拾	円
		1	0	7	4	2	

但し折込料金 3150 枚 折込日 1 月 5 日

上記金額正に領収致しました。消費税は含まれています。

(糸風会派様)

印
紙



(株) 浜松中日サービスセンター

〒435-0028 静岡県浜松市南区飯田町742
TEL<053>466-0547(代) FAX<053>466-0547

領 収 証

№ 000056

糸風 様

令和 2 年 12 月 18 日

金 額	百万	拾万	万	千	百	拾	円
		1	1	0	0	0	

但し折込料金 11000 枚 折込日 1 月 5 日

上記金額正に領収致しました。消費税は含まれています。

(糸風会派様)

印
紙



(株) 浜松中日サービスセンター

〒435-0028 静岡県浜松市南区飯田町742
TEL<053>466-0547(代) FAX<053>466-0547

請 求 書 (控)

11205
1

お客様コード No. [REDACTED]

430-0946

静岡県浜松市中区元城町103-2

浜松市議会 自民党浜松 様

株式会社



〒432-8012 静岡県浜松市中区布橋2丁目5番3号
TEL053-471-7182 FAX053-474-8202
振込先 *静岡銀行 山下支店 当座 306676
*浜松豊田信用金庫 追分支店 当座 0001180

TEL 053-457-2495 FAX 053-457-2494

明細金額欄：*印は税込金額です。

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

2年12月21日

PAGE 1

前月請求額	当月ご入金額	調整額	差引繰越金額	当月お買上額	消費税額	当月ご請求額
307,687	0	0	307,687	493,936	49,393	851,016

年月日	伝票No.	商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額
21218	72	---倉田 清一 議員--- 第26号				
21218	72	会派だより 両面カラー印刷	12,000	枚		108,000
21218	72	D4 12000枚の・二折り加工	12,000	枚		0
21218	73	---高林 修 議員--- 第26号				
21218	73	会派だより 両面カラー印刷	20,000	枚		148,000
21218	73	ご自宅納品：二つ折り加工含む	1,150	部		0
21218	73	新聞折込中日SC	18,850	枚		0
21218	91	---高林 修 議員--- 第26号				
21218	91	新聞折込中日SC・・・立て替え	18,850	枚		66,820*
21218	91	①和田・笠井・中ノ町地区	11,550	枚		0
21218	91	②蒲地区(上新屋・丸塚・上西・西塚	7,300	枚		0
21218	91	宮竹・将監・植松・子安・大蒲)				0
21221	74	---柳川 樹一郎 議員--- 第26号				
21221	74	会派だより 両面カラー印刷	15,500	枚		131,000
21221	74	ご自宅納品手配り分600部二つ折り				0
21221	92	---柳川 樹一郎 議員--- 第26号				
21221	92	新聞折込中日SC・・・立て替え	14,900	枚		50,809*
21221	92	①駅南白脇地区・江東地区	12,050	枚		0
21221	92	②遠州浜・西島・松島・江ノ島・福島)五島	2,850	枚		0

この請求書と入れ違いにご入金いただいた際にはご容赦下さい。



領収証

№ 000062

(株) 科風 様

令和 2 年 12 月 22 日

金額	百万	拾万	万	千	百	拾	円
		7	66	8	2	0	

但し折込料金 18850 枚 折込日 12 月 24 日

上記金額正に領収致しました。消費税は含まれています。

(高林会(株))



(株) 浜松中日サービスセンター

〒435-0028 静岡県浜松市南区飯田町742
TEL<053>466-0547(代) FAX<053>466-

領収証

№ 000063

(株) 科風 様

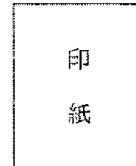
令和 2 年 12 月 22 日

金額	百万	拾万	万	千	百	拾	円
		7	50	8	09		

但し折込料金 14900 枚 折込日 12 月 24 日

上記金額正に領収致しました。消費税は含まれています。
5240
6009

(本側会(株))



(株) 浜松中日サービスセンター

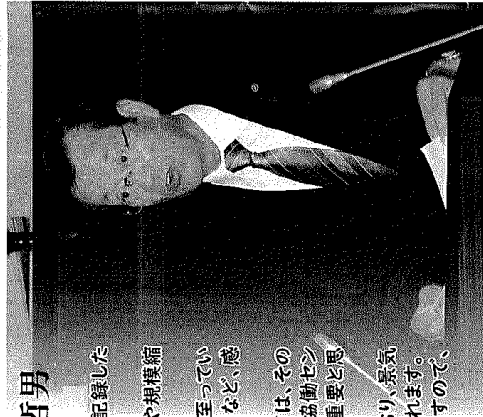
〒435-0028 静岡県浜松市南区飯田町742
TEL<053>466-0547(代) FAX<053>466-

特集 和久田てつおの市政報告

ご挨拶 浜松市議会議員 和久田 哲男

皆様方には益々御健勝のこととお慶び申し上げます。昨年は、7月の長雨、そして浜松で国内最高気温と並ぶ41.1度を記録した8月の猛暑など、異常気象に悩まされた一年であったと思います。また、新型コロナウイルス感染症により、恒例行事やイベントの中止や規模縮小が相次ぎ、経済活動や市民生活にも大きな影響がありました。日本国内においては、現在も感染拡大が続いており、収束までには至っていない状況です。皆様方も「新しい生活様式」に取り組み、3密を避けるなど、感染防止に取り組み、新しい生活様式をお願いします。

浜松市議会として「再編は必要」と結論付けた行政区再編については、その目的が行革のためではなく、区の在り方や市民が身近で利用できる協働センターの機能強化等を図るなど、行政サービスの観点から考えることも重要と見なしています。今後は市民生活向上のための再編議論を行ってまいります。また、本年は、東京オリンピック・パラリンピックの開催が予定されており、景気回復への起爆剤として、本市にとっても絶好の好機となることが期待されます。皆様께서安全で安心して生活できるまちづくりに取り組んでまいりますので、ご支援ご協力をお願いいたします。



令和3年度予算について市長要望

公共交通政策、産業政策、観光政策、福祉政策、教育環境の充実、国道・県道・国道整備、河川・排水対策など90項目に行いたい要望しました。



- 【地域課題の要望】
- ・特定外来生物「タイワンリス」の対策
 - ・三方原用水各機物の圧力タンク更新への事業促進
 - ・都市計画道路「橋松伊左地線」「上島原線」の整備促進
 - ・湖東和合線（西山町～伊左地町）歩道整備と交差点改良事業の促進
 - ・館山寺街道（西山町内）の安全対策
 - ・館山寺街道と神々谷西山線の交差点改良
 - ・宇布見浜松線（六兵衛池地先）の歩道設置
 - ・九瀬川及び細雲川改修と湧水対策

行政区再編について

工程表に基づいて協議されてきた区の再編で特別委員会の議論を踏まえ、再編するか否かの議員投票が行われ、賛成多数により再編は必要との結論に達しました。今後は、適正な未来の姿としての区割り、再編後の具体的な組織として財源、行政サービス、住民自治等協を協議していきます。

令和元年度 決算審議

今年度は新型コロナウイルス感染症対策として3密を避けるため特別委員会を設置せず、各委員会で再編となり。総務、財務委員会として、所管の危機管理、企画調整部、総務部、財務部等の平成元年度の決算買算を行いました。



和久田哲男 検索

9月定例会にて議会質問を行いました。

令和2年9月30日、9月定例会において、一般質問に登場しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため傍聴のご案内はできませんでしたが、質問の要旨を下記にご報告いたします。

① 成人式について

Q 新型コロナウイルス感染症の影響により、行事やイベント等の中止や規模縮小が相次いでいるが成人式の開催の考えは。

A 開催する場合は、式典時間の短縮や交流会の省略など、新型コロナウイルス感染症の対策を行うとともに、新型コロナウイルスの皆さんに行動への自制を求めめることも必要と考える。

Q 式典名称はどうするの。

A 名称に関するアンケートを実施し、成人式実行委員会関係者や今後20歳を迎える若者の声を伺いながらふさわしい名称を検討していく。

② 高齢者支援センターの業務について

Q 相談支援センターへの支援状況と評価及び今後の進め方は。

A 障害者の特性を踏まえた支援方法や成年後見人制度、虐待防止等について専門的な御言を行っていき、今後は、ますます困難化していく問題に対応するため、相談員の質のさらなる向上を図るとともに関係機関との連携をより強化し相談支援の充実に取り組んでいく。

Q 地域生活支援拠点事業における地域体制整備の取り組みの評価及び今後の展開は。

A 障がい者基幹相談支援センターとの連携により、必要な支援が行われており、地域における生活の安心感が増えつつあると評価している。今後は、介護する家族の高齢化などに対応するため障害者の自立に向けた一人暮らしの提供をすすめることにも、住み慣れた地域で安心して生活できるように支援していく。

③ 本市におけるCO削減対策について

Q 公用車への電気自動車などの導入状況は。

A 電気自動車の購入はない。その他の次世代自動車は、燃料電池自動車1台、充電可能なプラグインハイブリッド車は2台である。

Q 電気自動車を導入する考えは。

A CO削減対策に加え、防災力の観点も踏まえて、今後、計画的な導入に向け検討していく。

④ 中核構想の現状と今後の進め方は

Q 湧水対策や交通安全対策などの市民のニーズが高い中核構想の現在の進捗状況と、優先度の考え方、今後の進め方は。

A 平成30年度末時点で未実施の優先度の高い要望については令和15年度までに実施していく目標を進めている。今後は、要望全体の進捗を図るとともに、市民ニーズが高く喫緊の課題解決に資する案件について優先して実施し、市民満足度の向上に努めていく。

⑤ 消防訓練や災害対応における先端技術の取組

Q 消防活動の現場や研修、訓練におけるICTやIoT先進的な取組の現状や可能性など将来ビジョンは。

A 最新技術や教材をICT技術を用いて、すべての消防職員がいつでもどこでも研修できる仕組みづくりの検討や、災害現場を想定したリアリティある訓練施設や災害現場活動での先端技術の効果的な活用について研究していく。

⑥ 竹のさらなる利活用の可能性について

Q 放置竹林が地域に与える影響は大きい。農業等をはじめとする竹のさらなる利活用の可能性は。

A 二次産業化の支援や多様な事業者のマッチングなどを行うことにより、従来の枠にとらわれない新たな発想に基づき取組を促し、竹林の課題解決につなげていきたい。

⑦ 新型コロナウイルスによる農業への影響は

Q 農業における新型コロナウイルスの影響と今後の対策は。

A 飲食店向けの食材や、花卉などのイベント需要に支えられた品目の生産者が大きな影響を受けており、今後この影響がしばらく続くことが見込まれる。今後は、国の制度を活用し生産者の支援を行うとともに、本市独自の取り組みとして、農業経営塾などの事業を通じ様々なリスクに対応できる農業者の育成に取り組んでいく。

Q 海外販路開拓への影響と今後の展開は。

A 世界的な感染拡大により、海外の食品輸入本市への出店等が出入国の制限や店舗の営業縮小により実施が難しい状況になった。今後は、ウーバーエリヤリアの活用などITを取り入れた農水産物の新たなプロモーションについて、さらに研究し社会変革に対応した効果的な海外販路開拓が図られるよう取り組んでいく。



自由民主党浜松通信

政令市 第25号

発行責任者 瀧美 誠 編集責任者 松本康天 印刷(株)緑風

今年も予算獲得に向け要望活動

今年も本市の重要施策推進や、地域の課題解決のため、皆様から頂いたご意見を、ご要望を取りまとめ、国、県、市に対して政策提言及び予算要望を行いました。

議会の新体制が決定しました

◎正副議長人事

- 議長 鈴木 育男
- 副議長 波多野 昌
- ◎委員人事(会派別)
- 議長 高野 康夫
- 副議長 戸田 誠
- 幹事長 松本 康夫
- 副幹事長 平野 岳彦
- 特別委員長(新設)花井 和夫

◎会派役員人事

- 会長 瀧美 誠
- 副会長 高木 修
- 幹事長 戸田 誠
- 副幹事長 松本 康夫
- 政調会長 平野 岳彦
- 副政調会長 花井 和夫



新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

総力を結集し、Withコロナ時代を乗り切る施策を推進！

「区再編は必要」と結論

令和元年5月定例会における住民投票の結果をうけ、区再編の協議を行う特別委員会が設置され、9月23日まで延べ22回開催、9月28日の全員協議会において、区の再編の必要性はあるという方針を決定いたしました。今後、特別委員会では、議論の行進案にそって、具体的な再編案の検討に入ります。マスコミでは経費削減ばかりが取り沙汰されますが、職員や経費を削減することだけが目的ではなく、住民自治と区の権限強化など未来の浜松市のために有用な再編となるよう議論を深めてまいります。

行政運営や市民窓口サービスなどにも様々なデジタル化の推進が期待されます。市民の皆様のご利用の利便性や満足度が高まり、理想的な地域運営を実現する再編案を提言してまいります。

令和3年度浜松市予算に対する要望

- ・中山間地域における社会情報基盤の整備について
- ・引きこもり等支援の充実について
- ・産後ケア事業の積極的推進について
- ・国・県・市道などの整備促進について
- ・浜名湖の水産資源の回復、維持策の実施について
- ・農畜振興対策の推進について
- ・山間地域農業生産活動事業の推進について
- ・公共事業への地域材の利用について
- ・河川・排水路の改修について
- ・発達に偏りのある子どもたちへの進路指導について
- など90項目について要望しました。



今、総力結集して挑戦へ

自由民主党浜松会長 瀧美 誠



皆様には、日頃より、私たちの活動に、ご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。このたびの新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔み申し上げます。また、医療従事者をはじめ、感染症対策に取り組んでいる皆様を表し、感謝申し上げます。

あつた私達の生活様式を一変させました。感染拡大により経済活動は、急速に停滞、長期化し、リーマンショックを超える危険が懸念されます。こうした中、4月3日、鈴木市長へ、浜松市議会自由民主党所属議員一同で「新型コロナウイルス対策に関する提言」を行いました。その後、第2弾派行早期フェーズ、第3弾蔓延期・消退期フェーズの2段階に分け、要望事項を分野別に整理した「新型コロナウイルス対策に関する政策・予算要望」を提出し、早急な検討と、迅速な対応策の実行を求めました。今後は、第2波、第3波を見据え、感染拡大防止策・医療体制の充実や、地域経済対策などに加え、「新しい生活様式」への支援は重要と考えます。皆様の声を受け止め、しっかりと対応して参ります。

私達会派は、1期生8名、2期生6名、3期生2名、4期生1名、5期生5名、7期生1名、9期生1名の24名の昨年スターストしました。それぞれ7区全ての区より選出されており、各区の特徴を活かした提案や、抱える課題や様々な要望などにも取り組み、身近に感じて頂ける議会活動を行って参りました。また、5名の女性議員の存在は、多様な幅広い会派活動に繋がっています。今後は、行政区再編に向けた協議や様々な直面する課題、中長期的な計画、構想などについて、会派の総会、定期勉強会などを通じ、24名全員が一丸となって、「ウイズコロナ」といわれる時代に適切に、国土縮図型本市地域資源の基盤強化を図ってまいります。

皆様ご安全、ご安心を実感出来る地域を目指し、柔軟な概念に捉われない、新たな様々な試みに挑戦して参ります。今後は、ご意見、ご指導等頂ければ幸いです。宜しくお願い申し上げます。

「区再編は必要」と結論

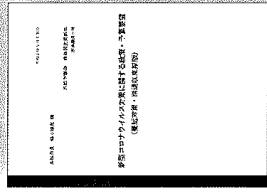
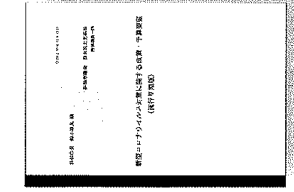
提言書 R2.4.3

【本市における感染拡大防止について】
・詐欺による不安や風評被害などの抑制を図るための正確な情報発信。
・小規模施設や在宅ケアなどの通所サービス事業者、放課後の児童クラブなどに対する必要なマスキングなどの通所サービス。
・子供教育の現場における、除菌装置や非接触体温計などの整備や助成。など

【市民生活のサポート体制について】
・浜松市独自の支援体制窓口の設置。
・地域運営の核である自治会連合会に対し、自治会や町内会のコロナウイルス対応の手動指針を明確に示し、求められる必要な活動支援を行うこと。など

【事業者支援対策について】
迅速かつ大胆な追加予算措置

本庁、区役所において、すべての助成金、減免、給付等の申請のワンストップ窓口となる万全の体制を整えること。
・ケースワーカーや福祉部門の窓口対応に臨時の職員配置の拡充。
・テナント事業者に対する時間的な家賃補助制度などの経営継続の支援策
・飲食事業者への幅広く早急な支援や協力



- ・エアコン設置が間に合わない小中学校に対し、簡易冷房器具のレンタル対応などの環境整備。
- ・地域で孤立する高齢者に対し、電話や訪問によるつながりの確保及び状況把握。
- ・雇用や仕事に影響を受けている個人や世帯に対し、水道料、給食費の減免措置や直接的な給付金の単独の追加支援の実施。
- ・介護施設に対し感染症対策用品の速やかな配布や売当支援、衛生物資の優先的な調達。介護施設を防止するための利用ガイドラインの策定。
- ・各地自主防災隊などの地域運営組織、避難所運営に對し、避難所等にマスクや消毒液などの備蓄に関する検討を促す。
- ・都市内経済の回復を目的とした抽選型奨励や販促金による助成、割引クーポンの販売など、消費行動を促進する事業を実施または補助。
- ・豊林水産関係事業者に対し、一次産品の買い支えや雇用促進に対する助成金制度など、産業力強化のための制度設計を図る。林業においては森林整備費と税を臨時対策費に充当する。
- ・音楽を生業とするフリーランス、個人事業主に対し、新しい生活様式に対応した事業の実施や、活動支援などの制度設計。

井田ひろやす 市政報告

【自民民主党浜松議員 井田】〒430-8652 浜松市中区元城町103-2 TEL.053-457-2495 FAX. 053-457-2494

ご挨拶

皆様こんにちは、いっごうに新型コロナウイルス(COVID-19)の猛威が鎮まるとは見えないうち、医療従事者をはじめ、感染症拡大対策に取り組んでいる皆様に深く敬意を表し感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの感染症の感染拡大対策により入学式、運動会、修学旅行などの学校行事や自治会活動、体操教室、ゲートボール、グラウンドゴルフなど地域で行われる会議・研修や体力づくり事業に至るまで、あらゆるものが今までは一変してしまいました。「ウィズコロナ」の生活の過ごし方を模索し、早くそれに馴染んでいけるよう皆様と共に考えていきたいと思っております。

市議会の大きな動きとして10月28日の全員協議会において行政区再編をするという方向性が決まりました。この結果に至るまでの経緯を各区自治会連合会や各區協会への説明が副市長、行財政改革・大都市制度調査特別委員長からの説明が頂きたと思えますが皆さまに情報が届いていないので簡単に報告させていただきます。また、2月本会議で一般質問した内容の中の遠州鉄道高梁橋の耐震補強工事の今後の予定についてと八幡駅のバリアフリー化に関する工事についても併せて、簡単に報告をいたします。私の地元、或高地区に大きく影響を及ぼす四ツ池の運動公園の整備事業については、大きな動きがあり次第、皆様にご報告いたします。

結びに、皆様が安心安全な生活を一日も早く取り戻すことができるよう地元の為、浜松の為に頑張っておりますので今後とも宜しくお願いいたします。

浜松市議会議員(中区) 井田博康

耐震補強工事の今後のスケジュール

- 2020年 新川モール耐震補強工事が着工予定
- 2021年 新川モール耐震補強工事が完成予定
- 2021年 八幡駅のバリアフリー化・耐震補強工事が着工予定
- 2022年 八幡駅のバリアフリー化・耐震補強工事が完成予定

2021年

2028年

高架橋耐震補強工事が完了予定

※遠州鉄道(株)と耐震未実施区間の耐震対策について
2020年10月22日に覚書を交わした。
(高架橋耐震補強工事未施工箇所は右の地図をご参照ください。)



行政区再編について ～行政区再編のこれまでもこれから先の議論

これまで!! 自民党浜松が提案した行程表に基づき行程1～行程3の協議が行われ、「再編は必要」との結論が出されました。

行程1 合併から現在までの確認

現在の行政区が、どの様な協議を重ね現在の7区に至っているかを共通認識として確認しました。

行程2 区のある方についての協議

「区の定義」については地方自治法が求める地方の姿と区の役割について協議し、地方分権や地方制度調査会管轄などからの都市内分権や住民自治と区について協議をいたしました。

「区のあるべき姿」として本市における都市内分権・住民自治のあり方についての協議をいたしました。また、区・区長の権限や本庁の権限についても協議をいたしました。

「本市の各種計画(到来ビジョン)と区の関りの確認」として市総合計画や都市計画マスタープラン(交通政策、立地適正化計画、産業政策)などのゾーン・グループとの方向性について協議をいたしました。併せて、浜松の地域特性と各地域の特性も協議をいたしました。

「最適な行政組織とは」として、本庁・区役所・出先機関の機能や役割分担を社会構造の変化(社会保険やインフラ等)と今後の税収予測や行政需要予測などを総合的に考え協議をいたしました。

行程3 区再編についての協議

「区の現状」として区制施行によって良くなった事の確認と区の現状課題の整理の協議をいたしました。この際、行政区再編でしか解決できない問題としなくても出来るものの項目分けも行いました。

「区再編のメリット・デメリット」として行政側、市民側、企業側等のあらゆる角度から検証しました。窓口・福祉・土木などの検証や協働センター・区役所・市民サービスセンターの適正配置などや、デジタル化による業務量の変化による職員の数や手厚くしたい業務の協議も行いました。

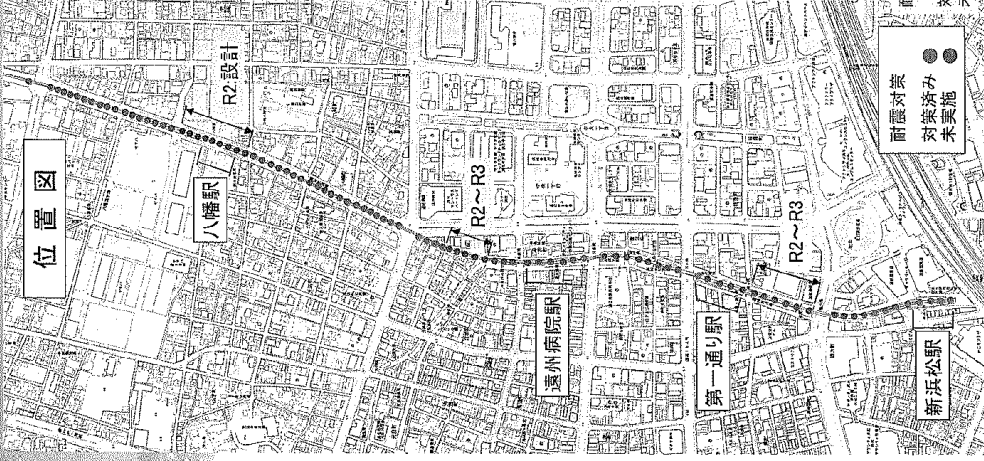
これから!! 区割り案や区の数、市民サービス、住民自治、区長権限、議員定数など、多岐にわたる協議が始まります。

行程4 具体的区再編案の作成

・適正な浜松市の未来の姿、区割り案、適正な行政拠点配置の検討
・再編後の具体的な組織、職員数、財源、行政サービス、住民自治の姿についての協議

遠州鉄道鉄道の高架橋の耐震補強工事について

位置図



区再編に対する議員投票

<http://www.ida-hiroyasu.jp>



フェイスブック
@ida-hiroyasu

自由民主党浜松通信

政令市 第25号

発行責任者 渥美 誠 編集責任者 松本康夫 印刷(株)緑園

今年も予算獲得に向け要望活動

今年も本市の重要施策推進や、地域の課題解決のため、皆様から頂いたご意見、ご要望を取りまとめ、国、県、市に対して政策提言及び予算要望を行いました。

議会の新体制が決定しました

◎正副議長人事

議長 新木 育男 副議長 波多野 巨

◎委員人事(会派分)

議員連合委員長 戸田 誠 特別委員長(新設)花井 和夫

◎会派役員人事

会長 渥美 誠 副会長 高林 修 幹事長 戸田 誠 幹事副会長 松本 康夫 政策委員長 平野 岳子 会計 稲葉 大輔



政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

政令市 第25号

今、総力結集して挑戦へ

自由民主党浜松会長 渥美 誠



皆様には、日頃より、私たちの活動に、ご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。このたびの新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになりました方々に謹んでお悔やみ申し上げます。また、医療従事者をはじめ、感染症対策に取り組んでいる皆様を衷心敬意をこめて感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、瞬く間に日本国内を席捲、今まで当たり前にあった私達の生活様式を一変させました。感染拡大により経済活動は、急速に停滞、長期化し、リーマンショックを超える危機が懸念されています。

こうした中、4月3日、鈴木市長へ、浜松市議会自由民主党浜松所屬議員一同で「新型コロナウイルス対策に関する提言」を行いました。その後、第2弾派員早期フェーズ、第3弾蔓延期・消退期フェーズの2段階に分け、要望事項を分野別に整理した「新型コロナウイルス対策に関する政策・予算要望」を提出し、早急な検討と、迅速な対応策の実行を求めました。今後は、第2波、第3波を見据え、感染拡大防止策・医療体制の充実や、地域経済対策などに加え、「新しい生活様式」への支援は重要と考えます。皆様の声を受け止め、しっかりと対応して参ります。

私達会派は、1期生8名、2期生6名、3期生2名、4期生1名、5期生5名、6期生1名、7期生1名、8期生1名、9期生1名の24名で昨年スタートしました。それぞれが7区全ての区より選出されており、各区の特徴を活かした提案や、抱える課題や様々な要望などにも取り組み、身近に感じて頂ける議会活動を行ってきました。また、5名の女性議員の存在は、多様な幅広い会派活動に繋がっています。今後、行政再編に向けた協議や様々な直面する課題、中長期的な計画、構想などについて、会派の総会、定期勉強会などを通して、24名全員が一丸となって、「ウィズコロナ」といわれる時代に適切に対応し、国土縮図型本市地域資源の基盤強化を図ってまいります。

皆様ご安全、ご安心を感出来る地域を目指し、柔軟な既成概念に捉われない、新たな様々な試みに挑戦して参ります。今後は、ご意見、ご指摘等頂ければ幸いです。宜しくお願い申し上げます。

総力を結集し、Withコロナ時代を乗り切る施策を推進!

「区再編は必要」と結論

令和元年5月定例会における住民投票の結果をうけ、区再編の協議を行う特別委員会が設置され、9月23日まで延べ22回開催、9月28日の全員協議会において、区の再編の必要性はあるという方針を決定いたしました。今後、特別委員会では、議論の行程案にそって、具体的な再編案の検討に入ります。マスコミでは経費削減ばかりが取り沙汰されますが、職員や経費を削減することを目指すのではなく、住民自治と区の権限強化など未来の浜松市のために有用な再編となるよう議論を深めてまいります。

行政運営や市民窓口サービスなどにも様々なデジタル化の推進が期待されます。市民の皆様が利便性や満足度が高まり、理想的な地域運営を実現できる再編案を提言してまいります。

令和3年度浜松市予算に対する要望

- ・中山間地域における社会情報基盤の整備について
- ・引越ごもり等支層の充実について
- ・産後ケア事業の積極的推進について
- ・国・県・市道などの整備促進について
- ・浜名湖の水産資源の回復・維持策の実施について
- ・鳥獣被害対策の推進について
- ・山間地域農業生産活動事業の推進について
- ・公共事業への地域材の利用について
- ・河川・排水路の改修について
- ・など90項目について要望しました。



政策 予算要望(移行早期版) 2.4.4

【本市における感染拡大防止について】

- ・詐欺による不安や風評被害などの抑制を図るための正確な情報発信。
- ・小規模施設や在宅ケアなどの通所サービス事業者、放課後児童クラブなどに対する、必要ないままの供給。
- ・子供教育の現場における、除菌装置や非接触体温計などの整備や助成。など

【市民生活のサポート体制について】

- ・浜松市独自の支援体制窓口の設置。
- ・地域運営の核である自治会連合会に対し、自治会や町内会のコロナウイルス対応の活動支援を随時示し、求められる必要な活動支援を行うこと。など

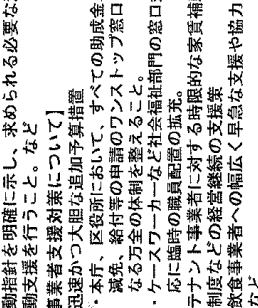
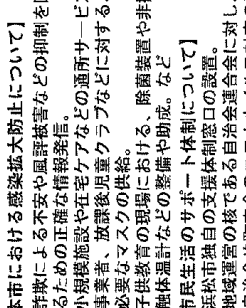
【事業者支援策について】

- 迅速かつ大胆な追加予算措置
- ・本庁、区役所において、すべての助成金、減免、給付等の申請のワンストップ窓口となる方々の体制を整えること。
- ・ケースワーカーナーなど社会福祉専門の窓口対応に臨時の職員配置の拡充。
- ・テナント事業者に対する時間的な家賃補助制度などの経営継続の支援策
- ・飲食事業者への幅広く早急な支援や協力

政策 予算要望(移行早期版) 2.5.1, 8

【エアロコ】設置に関わらない小中学校に対し、簡易冷房器具のレンタル対応などの環境整備。

- ・地域で孤立する高齢者に対し、電話や訪問によるつながりや確保及び状況把握。
- ・雇用や仕事に影響を受けている個人や世帯に対し、水道料、給食費の減免措置や直接的な給付金の市単独自の追加支援の実施。
- ・介護施設に対し感染症対策用品の速やかな配布や弁当支援、衛生物資の優先的な調達、介護施設を防止するための利用者ガイドラインの策定。
- ・各地自主防災隊などの地域運組織、避難所運営に対し、避難所にマスクや消毒液などの備蓄に関する指針を策定し、備蓄を行う。
- ・都市内経済の回復を目的とした地域振興券や販促金による助成、割引クーポンの販売など、消費行動を誘発する事業を実施または補助。
- ・農林水産関係事業者に対し、一次産品の買い支えや雇用促進に対する助成金制度など、産力強化のための制度設計を図る。林業においては森林環境譲与税を臨時対策費に充当する。
- ・音楽を生涯とするフリーランス、個人事業主に対し、新しい生活様式に対応した事業の実施や、活動支援などの制度設計。



1 防災・減災、国土強靱化の取組みについて

Q1 花川橋耐震化等の検討状況と今後の計画、並びに橋前後の緊急輸送路未整備区間の整備計画は？

A1 架け替えも有利になったことから、架け替えにより本計画を進めていく。すじかい橋交差点から湖東四地西交差点間を花川橋と同一規格にて一体的に整備を行う計画である。

Q2 和地地鉄センターの駐車場拡張の考えは？

A2 駐車台数が少なく、防災機能強化の観点からも駐車場拡張に向けて取り組んでいく。

2 都市計画道路の見直しについて

Q1 (主)龍山寺鹿谷線を主要幹線道路(放射5号線)に位置付けた理由は？

A1 既存ストロークを最大限活用する考えから、(郵)龍山寺鹿谷線と同等な龍山寺鹿谷線を主要幹線道路に位置付けた。

Q2 (郵)龍山寺鹿谷線(西山町～浜松環状線区間)の機能検証結果、及び今後の道路ネットワークの考えは？

A2 道路ネットワーク機能を混雑度により確認し、龍山寺鹿谷線等への交通分散を確認できたため、廃止候補区間とした。今後実施予定のパーソナルリップ調査結果に基づき、道路ネットワークについて調査検討していく。

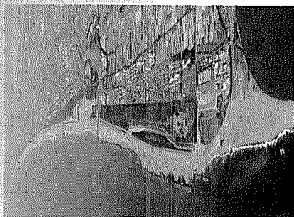
Q3 龍山寺鹿谷線を改良する前長の交通容量で混雑度を計算しているにも関わらず、整備を前提とした見直しでないとのこと、経済比較検証を行っているのは、検証不足で矛盾している。

3 市営住宅ストック活用計画について

Q1 市営住宅湖東団地の再生計画は？

A1 今後、調査結果と人口減少や土地利用方針等を踏まえ、600戸から約300戸への縮小に向け段階的に住戸数を縮小するなど、再生に取り組んでいく。

浜松市沿岸地域防犯場完成



花川橋改築計画



4 建設業の働き方改革について

Q1 建設業の担い手確保の中長期的な育成・確保のための本市の取組は？

A1 工事の平準化や通正工期の設定及び週休二日制工事等に取り組み、成果が著実に表れている。今後は更なる促進に向け、関係各課と連携を図っていく。

Q2 建設工事の情報共有システム美証実験の検証と今後の導入の道筋は？

A2 11件の実証実験を実施中で、検査時間、施工管理の充実、時間外労働の削減等に効果があるものと期待している。多目的に利用できるタブレットを各和3年度から活用する計画である。

5 新たな工場用地の確保について

Q1 新たな工場用地確保の見直しは？

A1 11区内の工場用地開発可能性調査WGで選出した3地区の現状把握や開発上の法規制等の詳細調査を行ない、5年以内の開発を目的に2地区を選出した。現在、工場用地開発の策頭にに向けた調整を継続して実施している状況である。

未来浜松の発展のために

皆様には、お健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また平素は格別なご支援とご指導、ご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の第三波感染拡大が日本各地で続き、医療現場の逼迫性が伝えられるとともに、医療関係者からは、GOTOキャンペーン見直しの声も上がっています。

本市においても商工会議所青年部から始まり、老人福祉施設、病院などでクラスターが発生するなど、ウイルスが如何に生活していくかが大切になってきました。いづれ、だれが感染してもおかしな状況のなか、「うつらないうつさない」ために、出来る限りの感染症対策に努めてまいります。

さて、昨年の九月定例会において「区再編は必要」との結論出されました。今後は、区割り案や適正な行政拠点の配置の検討、再編後の具体的組織、職員数、財源、行政サービス、住民自治の姿などについて検討してまいります。

また、先の十一月定例会で六回目の一般質問を行い、防災減災、国土強靱化の取組みや都市計画道路の見直し、市営住宅湖東団地の再生計画など、西区に關係の深い案件について、市の考えを伺いました。

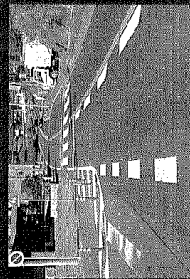
今後も、本市の直面した課題に取り組むとともに、未来浜松が益々発展し、活力に満ち溢れ、平和で穏やかな都市となりますよう、うなおい層尽力して参ります。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

浜松市議会議員(西区)

倉田清一



伊佐島臨海センター 増設駐車場完成



(市)湖東和地線(和地小南) 耐震修繕完成

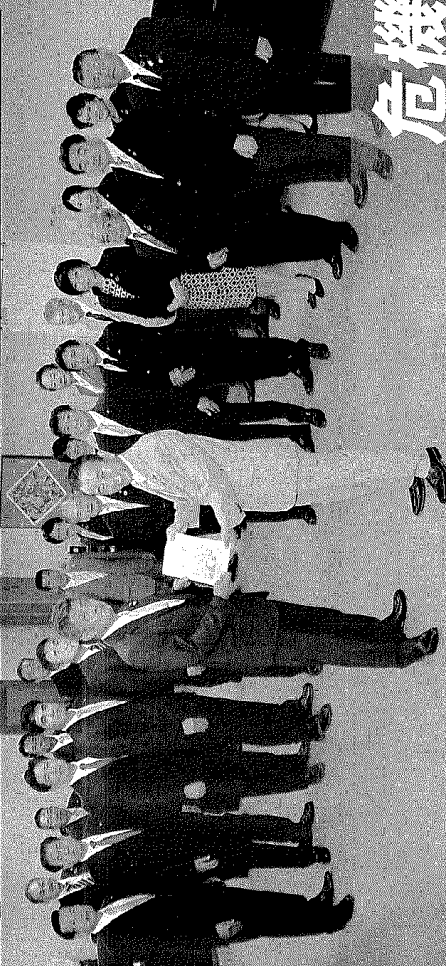


令和2年12月1日 浜松城公園にて

自由民主党浜松通信

政令市 第26号

発行責任者 理美 誠 編集責任者 松本隆夫 印刷 株式会社 経国 2021年新番発行



会長挨拶

自由民主党浜松会長 渥美 誠

令和2年2月、新型コロナウイルス感染症第一例が日本国内で確認されるや、唯々、命の尊厳を守るため、我が身を振り返る事もなく、献身的な意思の心をもって、新型コロナウイルス感染症と戦っている医療従事者、関係者皆様へ、改めて、心より感謝申し上げます。しかし、誰もが見えない出口への不安や、これといったのかなど自己葛藤もあり、苦しんでいます。だからこそ、安全で安心なワクチン、治療薬などによる医療提供体制確立が、「新しい生活様式」に向けての後押しとなります。足元を顧み、今までは当たり前であった日常に、そして、心身健康の尊重に感謝したいと思います。感染症収束対策と経済活動維持は一体であることが肝要であり、新型コロナウイルス感染症とは、これからの本場の闘いによる経済活動の停滞による世界のエネルギー需要量は、過去70年以上の間で最大の6%減の下げ幅となり、これに伴い温室効果ガスの排出量も過去最大の約8%減となる見通しを報告しました。こうした中、政府は、令和2年10月、温室効果ガス排出量を2050年までに実質ゼロとする目標を宣言、企業経営においても、環境への取組加速化を重視するESG（環境、社会、企業統治）投資が世界的な広がりを見せ、国が「脱炭素」に踏み切る温暖化対策強化への期待は大きいものがあります。更に、気象庁は、近年、多発化、深刻化する豪雨を「これまでに経験したことがない大雨」と警戒を呼び掛けており、その背景には、地球温暖化に伴う気温の上昇と水蒸気量の増加にあると指摘しています。環境対策は、エネルギー、防災、安全とは不可分であり、アフターコロナ、ウィズコロナにおける経済再生のキーワードとなるのではないかと思っています。



こうした事を踏まえ、私達連派は、一人ひとりがそれぞれ関係する地域への対応や自身が考える政治理念を実現するため、懸命に地域活動を行う中、全派を構成する委員の一人一人としての役割を担い、24名全員が一丸となった第一活動を通して、各7区それぞれ地域課題から市域全体に及ぶ財政課題解消に向けて、積極的に取り組みんでいます。引き続き、皆様との貴重な声を聞き上げたいと思っております。宜しくお願い申し上げます。

危機に打ち勝ち強いまぢづくりを！

令和元年度決算の状況

平成30年度との主な比較

- ◎個人市民税：651億円…25億円増
総所得割及び給与所得割の増などによる。
- ◎法人市民税：121億円…約18億円増
企業収益の拡大による。
- ◎固定資産税：645億円…約10億円増
家屋の新増築や企業の設備投資による償却資産の増による。
- ◎軽自動車税：22億円…約1億円増
軽四輪自動車の増及び環境性能割の導入による。
- ◎事業所税：53億円…約2億円増
工場の増設及び従業員数増の増による。
- ◎都市計画税：75億円…約1億円増
家屋の新増築の増による。

※議会は、決算審査委員会において、会計年度の予算や各事業が適正かつ効果的に執行されたかを審査し、今後の予算編成や執行に反映するよう、市に対し指摘します。

市税収入額1,513億円(平成30年度比+20億円)

収入額の状況	(単位:百万円、%)	
	平成30年度 決算額	令和5年度 決算額
個人	62,669	65,143
法人	13,884	12,052
固定資産税	53,519	54,470
軽自動車税	2,140	2,242
市たばこ税	4,517	4,532
事業所税	5,150	5,330
都市計画税	7,352	7,452
入湯税・庫庫税	114	121
合計	149,344	151,343

浜松市財政のすかた

◎市民一人あたり資産額 175万円
◎市民一人に対して、行政サービス提供のために需えられた費用がどれくらいあるかを表す指標

資産総額	市民基本台帳人口	市民一人あたり
1兆4,037億円	8,000,870人	175 174 176 175

年度末の純資産残高は市民一人あたり131万円

◎市民一人あたり負債額 44万円
◎市民一人に対して、将来世代に残っている負債の額を表す指標

負債総額	市民基本台帳人口	市民一人あたり
3,528億円	8,000,870人	44 43 45 44

※市債残高に比べ、純資産残高が大幅に上回っています。そのため、必要な財政投資を進め、市民サービスの充実に努めます。

会派提案の意見書を全て国へ提出

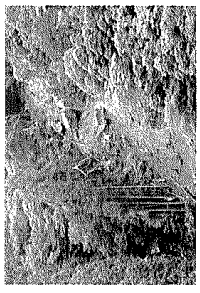
意見書の提出は、地方自治法第99条で定められた地方議会の権限のひとつです。地方から多くの意見書が提出されると、立法機關である国会において要請内容の制度化が進められ、法律の制定改廃が行われます。自民党浜松は意見書作成に当たっては、市の実情に沿った時宜にかなう内容とし、法整備につながるよう十分精査しています。令和2年度に自民党浜松が提案・作成し、国に提出した意見書は右に示す通りです。

令和2年度11月補正予算編成の基本方針

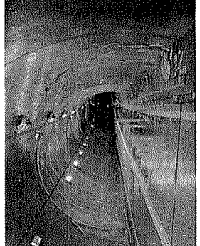
- ◎災害迂回路交通整理事業
【補正額】3億6千万円
【事業内容】災害発生に伴う住民負担の軽減を目的とした、交通整理、集落へのアクセス誘導に要する経費を追加する。
- ◎新型コロナウイルス感染症病床確保事業
【補正額】2億9881万4千円
【目的】浜松医療センター及び佐久間病院において、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業を活用し、新型コロナウイルス感染症患者の病床を確保する。



地方自治通と連携し、災害対応を要請



国道152号沿道石段除道箇所(龍山所通記)



国道152号沿道トンネル内工事のびびれ

- 【5月議会】
・児童虐待防止のための保護者支援強化を求める意見書
- 【9月議会】
・新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し、地方税財源の確保を求める意見書
・防災・減災、国土強靱化の継続・拡充を求める意見書
- 【11月議会】
・民間建築物に係るアスベスト調査及び除去等工事に関する補助の継続等を求める意見書
・外国資本による土地売買の規制に関する法整備を求める意見書

コロナウイルスの一年

浜松市議会議員 高林 修

令和2年は記憶に残る年となりました。流行語大賞が「3密」になりましたように、コロナウイルス感染症は、オリンピック・パラリンピック開催延期のみならず、日本国民全体におおきな影響をもたらしました。浜松市は飲食店への取入補助、感染防止設備補助により、貯金が底をつきそうです。ここまで感染拡大してしまいますと、市民行動が制限され、景気低迷は免れません。限られた予算は、経済的支援か、感染拡大防止かどちらに重点を置くのか悩むところです。日も早いコロナウイルス感染症の終息を願うばかりです。



住民投票についての考察

区再編は必要と、議会が決めた場でも、昨年4月の住民投票への疑義が多く寄せられました。投票結果を参者に考察します。

投票用紙の記載は右記のようになっていました。もしも設問順序を逆にしても、投票行動は変わらないかと思えます。よって、設問順序を逆にした場合は……

【設問1】平成33年1月1日に区に再編に賛成する方は163,971人（有効投票の50.8%）
 【設問2】平成33年1月1日に新3区案に賛成する方は132,249人（設問1の賛成者の80.6%）

との結果になったはずですが、民主主義の過半数の原則から言えば（異論もあるでしょうが）再編が認められることになり、再編賛成者の80%もの市民が、新3区案に賛成となると、ひよっとすると、その他の5区合区で始まったかもしれません。

結論として、住民投票の結果の判断を、拮抗、非拮抗で争うのは、時間の浪費だと思えます。今後について大切なことは、市民サービスを下下させない区の再編協議に時間を費やすことです。

設問1	賛成	反対	無効
設問2	賛成	反対	無効



11月定例会で、代表質問を行いました。

(Q質問 A答弁 C高林コメント)

1 区再編について

Q 市東の「区再編しても住民サービスは低下しない」発言についての考えを？
 A 再編後、現区役所を行政センターとしてほぼ同様のサービス提供をします。

C 窓口サービスは低下しないでしょう。心配なのは防災、福祉ですが、低下させません。

Q 区自治会連合会と区協議会への次回説明機会のタイミングは？
 A 区割り案や適正な行政拠点などの結論が取りまとめられた段階を考慮しています。

C 当然、条例制定前に説明会を行うべきです。

3 児童の育ちについて

Q 浜松市の小中学校生徒の、100人に2人が不登校です。対策は？
 A 今までの実態把握調査に加え、生徒、保護者に経緯、心算、生活の様子などを実地調査分析し、支援体制に繋がります。

C 不登校の原因は様々です。地域での共助で何ができるか考えたいです。

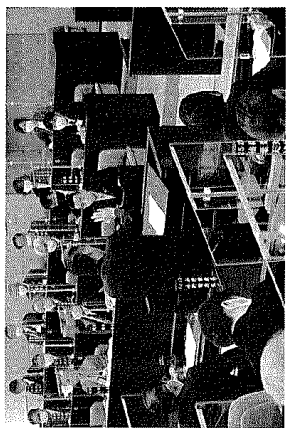
4 財政について

Q 経済低迷の今、浜松市の単年度債務超過にならない借入限度額は？
 A プライマリバランス均衡の場合、375億円が借入限度額です。

C ウイズコロナの今こそ思い切った予算編成を市長に求めたい。

Q 国からの移管事業については、本来国からの補助金は100%交付されるべきだが、不足分を浜松市が負担することについての考えは？
 A 令和元年度決算において、国が負担すべき超過額3.2億円を、浜松市が負担しています。今後も負担解消を国に求めています。

C コロナ対策で逼迫している地方財政を国は救うべき。



令和元年5月委員長就任以来、18ヶ月で24回の委員会を開催！
 議会はチェック機能ばかりではなく、自ら立案、広聴広報機能を強化してきました。

2 コロナウイルス感染症について

Q 浜松市は感染蔓延期ですが、医療機関への補助は？
 A 国からの補助以外、市ではサーージカルマスク、個人防護服、ゴーグル、N95マスクなどを配布していますが、医師会と連携して、必要な支援をします。

C ホテル部屋213室が確保されましたが、一番の重点施策は医療環境です。

職員への感染対策は？
 A 手洗い、うがいとマスク着用の徹底を行っています。

C 公務員の感染は市民サービスの低下に繋がりはかりでなく、感染経路不明者を増大させる危険をはらんでいます。検温も徹底すべきです。

区の再編を必要とした経緯の説明会が、10月26日から11月27日まで、7区の自治会連合会と区協議会に対して行われました。主な意見、質問は以下の通りです。

- ① 区役所が遠くなるなど、住民サービスは本当に低下しないのか？
- ② 住民投票の結果は3区案反対多数なのか？
- ③ 区再編のメリットがよくわからない。
- ④ ICT活用というが、協働センターの環境が整っていない。
- ⑤ 今後も適時に説明会を開いてほしい。
- ⑥ 区再編にあたっては、地域の事情を充分配慮してほしい。



会長挨拶

自由民主党浜松会長 渥美 誠

令和2年2月、新型コロナウイルス感染症第一例が日本国内で確認されるや、唯々、命の尊厳を守るため、我が身を振り返る事もなく、献身的、犠牲的な義勇の心をもって、新型コロナウイルス感染症と戦っている医療従事者、関係者皆様様に、改めて、心より感謝申し上げます。しかし、誰もが思えない出口への不安や、これといった自己犠牲もなく、苦しんでいます。

だからこそ、安全で安心なワクチン、治療薬などによる医療提供体制確立が、「新しい生活様式」に向けての後押しとなります。足元を固め、今までは当たり前であった日程に、そして、心身健康の享受に感謝したいと思います。感染症対策と経済活動維持は一体であることが肝要であり、新型コロナウイルス感染症とは、これからの間いになると思えます。

振り返れば、国際エネルギー機関（IEA）は、令和2年4月、感染症拡大による経済活動の停滞による世界のエネルギー需要量は、過去70年以上の間で最大の9%減の下げ幅となり、これに伴い温室効果ガスの排出削減も過去最大の約8%減となる見通しを報告しました。こうした中、政府は、令和2年10月、温室効果ガス排出量を2050年までに実質ゼロとする目標を宣言、企業経営においても、環境への取り組みを重視するESG（環境、社会、企業統治）投資が世界的な広がりをみせる中、国が「防衛産業」に踏み切る温床化対策や組換えへの期待は大きいものがあります。更に、気象庁は、近年、多発化、深刻化する豪雨を、「これまでに経験したことがない大雨」と警戒を呼び掛けており、その背景には、地球温暖化に伴う気温の上昇と水蒸気量の増加があると指摘しています。環境対策は、エネルギー、防災、安全とは不可分のであり、アフターコロナ、ウィズコロナにおける経済再生のキーワードとなるのではないかと思います。

こうした事を踏まえ、私達会派は、一人ひとりがそれぞれ関係する地域への対応や自身が寄与できる政治理念を実現するため、懸命に地域活動を行う中、会派を構成する委員の一人としての役割を担い、24名全員が一丸となった統一活動を通して、各区分それぞれの地域課題から市民全体に及ぶ財政課題解消に向けて、積極的に取り組んでいます。引き続き、皆様との貴重な声をお聞かせ頂ければと思います。宜しくお願い申し上げます。

危機に打ち勝つ強いまちづくりを！

令和元年度決算の状況

平成30年度との主な比較

- ◎個人市民税：651億円…約29億円増
給与総額及び給与所得者の増などによる。
- ◎法人市民税：121億円…約18億円増
企業収益の増による。
- ◎固定資産税：545億円…約10億円増
家庭の新増築や企業の設備投資による償却資産の増による。
- ◎軽自動車税：22億円…約1億円増
軽四輪自動車の増及び軽貨物車両の導入による。
- ◎事業所税：53億円…約2億円増
工場の増設及び休業者数の増による。
- ◎都市計画税：75億円…約1億円増
家庭の新増築の増による。

※議会は、決算審査委員会において、会計年度の予算や各事業が適正かつ効果的に執行されたかを審査し、今後の予算編成や執行に反映するよう、市に対し指摘します。

市税収入額1,513億円(平成30年度比+20億円)

収入額の状況 (単位:百万円、%)

市 民 税	① 平成30年度		② 令和元年度		増減額
	個人	法人	決算額	決算額	
個人	62,669	65,143	2,474		
法人	13,884	12,052	△1,832		
固定資産税	53,519	54,470	951		
軽自動車税	2,140	2,242	102		
市たばこ税	4,517	4,532	15		
事業所税	5,150	5,330	180		
都市計画税	7,352	7,452	100		
入道税・雑税	114	121	7		
合計	149,344	151,343	1,999		

浜松市財政のすかた

◎市民一人あたり資産額 175万円
市民一人に対して、行政サービス提供のために蓄えられた資産がどれくらいあるのかを数値で指標

(GPI)

資産総額	1兆5,037億円	浜松市
住民基本台帳人口	800,870人	175

年度末の純資産残高は市民一人あたり131万円

◎市民一人あたり負債償額 44万円
市民一人に対して、将来世代に残っている負債の額を表す指標

(ZBI)

負債総額	3,528億円	浜松市
住民基本台帳人口	800,870人	44

市民一人あたりの純資産額は市民一人あたり131万円

◎市民一人あたり負債償額 44万円
市民一人に対して、将来世代に残っている負債の額を表す指標

(ZBI)

純資産総額	3,528億円	浜松市
住民基本台帳人口	800,870人	131

※市債残高に比べ、純資産残高が大幅に上回っています。そのため、必要な財政投資を進め、市民サービスの充実に努めます。

会派提案の意見書を全て国へ提出

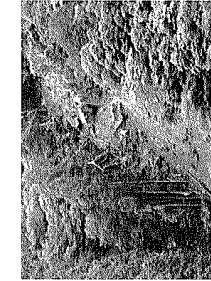
意見書の提出は、地方自治法第99条で定められた地方議会の権限のひとつです。地方から多くの意見書が提出されると、立法権である国会において要望内容の制度化が進められ、法律の制定改定が行われます。

自民党浜松は意見書作成に当たっては、市の実情に沿った時期にかなう内容とし、法整備につながるよう十分精査しています。令和2年度に自民党浜松が提案・作成し、国に提出した意見書は右に示す通りです。

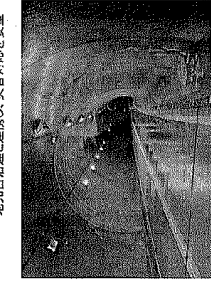
- ◎災害迂回路交通整理事業
【補正額】3億6千万円
【事業内容】災害発生に伴う住民負担の軽減を目的とした、交通整理、集落へのアクセス確保に要する経費を追加する。
- ◎新型コロナウイルス感染症病床確保事業
【補正額】2億998万7千円
【目 的】浜松医療センター及び佐久間病院において、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業を活用し、新型コロナウイルス感染症患者の病床を確保する。

令和2年度11月補正予算編成の基本方針

今回の補正予算は、令和2年7月豪雨による被災復旧の対策及び交通整理にかかる経費を追加するほか、新型コロナウイルス感染症対応に要する経費を追加。また、遠州灘海浜公園江之島地区のヒーコート整備にかかると見込まれる建設費の応付や、住民情報システムのクラウド移行に伴うサーバー料のほか、契約準備期間の確保や、事業費平準化などを目的とした債務負担行為としてを基本方針としています。自民党浜松は、自治運などとも連携し、感染対策や災害対応など、危機に打ち勝つための予算編成を要望しました。



国産152号港石佐敷所前(磯山所前)

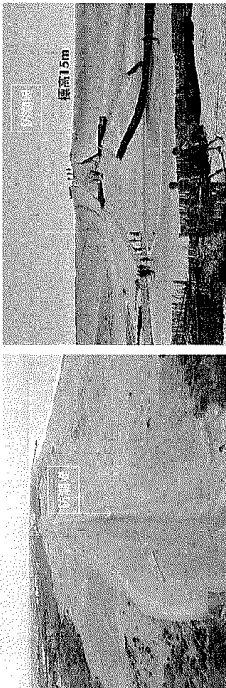


地元自治体と連携し、災害対応を要望

- 【5月議会】
・児童虐待防止のための保護者支援強化を求める意見書
- 【9月議会】
・新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し、地方財源の確保を求める意見書
・防災・減災、国土強靱化の継続・拡充を求める意見書
- 【11月議会】
・民間建築物に係るアスベスト調査及び除去等工事に関する補助の継続を求める意見書
・外国資本による土地売買の規制に関する法整備を求める意見書

浜松市沿岸域防潮堤の完成式が行われました。

2012年より8年の歳月をかけ防潮堤が完成。令和2年11月15日に完成式が行われました。皆さんも一度見学してみてください。また、馬込川河口水門の建設が令和3年4月より着工します。



【工期】
2012年より2020年3月まで
【事業費】
全体事業費 385億1,417万5千円
一条工事費より 300億円
浜松市負担分 70.1億円
土砂搬出 46.4億円
（かさ上げ工事 23.7億円）

一般質問に登壇しました。

- ① 浜松市総合計画の進捗状況について
計画の理念及び市民のためにどのように努力したか同う。
- ② 遠州灘海浜公園江之島地区の整備について
完成した防潮堤と整備予定の馬込川河口水門を生かし、ビーチスポーツの聖地として整備してほしいかがか。
- ③ 武道館の改築について
40年以上経過し、老朽化が激しく駐車場も不足する浜松市武道館をスポーツの聖地となる確度地区に移転改築してはどうか。
- ④ 馬込川・旁川に囲まれた白鷺地区の内水の排水対策は
老朽化したポンプ場や樋門、排水路の改修を要する。
- ⑤ 静岡大学と浜松医科大学の統合・再編について
両大学の統合・再編を支援すべきと考えたいかがか。
- ⑥ 水道事業会計の経営状況について
経営維持のためには、水道料金の改革ではなく、遠州広域水道の料金改定を県企業局に求めたいかがか。



ビーチスポーツ江之島地区整備予想図

砂山交差点の平面化工事が進む。

- ◎降雪を持つつ方やお年寄り、そして地味住居の悲願であった砂山交差点の平面化工事が令和3年3月完成予定。
- ◎一方、砂山寺島線の拡幅工事は今のところ目途がついていません。粘り強く要望してまいります。



砂山寺島線拡幅工事

市議会だより やながわ



【自由民主党浜松議員選挙】〒430-8532 浜松市中区元町103-2 TEL.053-457-2495 FAX. 053-457-2494

初出：一部 投票日

風を不動

新型コロナウイルス感染症の「第三波」が到来、日本各地で感染者が過去最多を記録し、GOTTOキャンペーンにより活況を取り戻しつつあった経済活動にも影響を及ぼしています。

本市においても商工会議所青年部から始まり、老人福祉施設、病院、そして夜の繁華街などでクラスターが発生しました。PCR検査や抗原検査の陽性者が累計で5336人(12月10日現在)を超え、いよいよコロナとともにいかに生きていくかが大切になってきました。いつどこで、だれが感染してもおかしくない状況の中、「うつらない」「うつさない」ために、できる限りの感染症対策に努めていきたいと思います。また、感染した方やご家族、店舗や会社など、すべての人に優しい思いやりの心を向け、間違った情報の火消しや過度な不安の助長を心掛けていただけるようお願い申し上げます。

さて、皆様もご存じのように九月議会において、「区再編は必要」との結論が出されました。住民投票の賛否が拮抗したことにより特別委員会が設置され協議を重ね、さらに議員全員の採決を経て決定したものです。今後は、区割り案、適正な行政拠点配置の検討や、再編後の具体的な組織、職員数、財源、行政サービス、住民自治の姿などについての協議を検討していきます。

現在の七つの行政区は、地域がそれぞれ自活し、地域が活性していくようへと決定された経緯があります。しかし、少子高齢化、東日本大震災の影響など、本市を取り巻く環境は大きく変化しました。また、行政区をまたがる学区があるなど、不合理を解消する必要が生じてきました。

未来の浜松市の姿を思い描くにあたり、未来を担う子供たちのためにも、今しておかなければと思い、再編を決意したものです。住民の皆様にも、ご理解をお願い申し上げます。



柳川 樹一郎





会長挨拶

自由民主党浜松会長 瀧美 誠

令和2年2月、新型コロナウイルス感染症第一例が日本国内で確認されるや、唯々、命の尊厳を守るため、我が身を振り返る事もなく、献身的な職務の心をもって、新型コロナウイルス感染症と戦っている医療従事者、関係者皆様へ、改めて、心より感謝申し上げます。しかし、誰もが見えない出口への不安や、これでもいいのかなど自己葛藤もあり、苦しんでいます。だからこそ、安全で安心なワクチン、治療薬などによる医療提供体制確立が、「新しい生活様式」に向けての後押しとなります。足元を頼み、今までは当たり前であった日常に、そして、心身の健康の享受に感謝したいと思います。感染症収束対策と経済活動維持は一体であることが肝要であり、新型コロナウイルス感染症とは、これらが本当の闘いになると思います。

振り返れば、国際エネルギー機関（IEA）は、令和2年4月、感染症拡大による経済活動の停滞による世界のエネルギー需要量は、過去70年以上の間で最大の6%減の下げ幅となり、これに伴い温室効果ガスの排出削減も過去最大の約9%減となる見通しを報告しました。こうした中、政府は、令和2年10月、温室効果ガス排出量を2050年までに実質ゼロとする目標を宣言、企業経営においても、環境への取り組みを重視するESG（環境、社会、企業統治）投資が世界近年的な広がりを見せている中、国が「脱炭素」に踏み切る温暖化対策加速への期待は大きいものがあり、その背景には、地球温暖化に伴う気温の上昇と水蒸気量の増加にあると指摘しています。環境対策は、エネルギー、防災、安全とは不可分であり、アフターコロナ、ウイルスコロナにおける経済再生のキーワードとなるのではないかと思っています。

こうした事を踏まえ、私運派は、一人ひとりがそれぞれ関係する地域への対応や自身が考える政治理念を実現するため、各7区それぞれの地域課題を行う中、党派を構成する委員の一人としての役割を担い、24名全員が一丸となった統一活動を通して、各7区それぞれ地域課題を行う中、党派を構成する委員の一人としての役割を担い、積極的に取り組んでいます。引き続き、皆様のご貴重な声をお聞かせ頂ければと思います。宜しくお願い申し上げます。

危機に打ち勝ち強いまちづくりを！

令和元年度決算の状況

- ◎個人市民税：651億円…25億円増
- ◎法人市民税：121億円…約18億円増
- ◎固定資産税：645億円…約10億円増
- ◎自動車税：22億円…約1億円増
- ◎事業所税：53億円…約2億円増
- ◎都市計画税：75億円…約1億円増

市税収入額1,513億円(平成30年度比+20億円)

収入額の状況		(単位:百万円、%)	
	①	②	③
	平成30年度	令和元年度	増減額
個人市民税	62,669	65,143	2,474
法人市民税	13,684	12,052	△1,632
固定資産税	53,519	54,470	951
自動車税	2,140	2,242	102
市たばこ税	4,517	4,532	15
事業所税	5,150	6,330	1,180
都市計画税	7,352	7,452	100
入湯税・租産税	114	121	7
合計	149,344	151,343	1,999

浜松市政のすかた

◎市民一人あたり資産額 175万円
 ◎市民一人あたり負債額 44万円
 ◎市民一人あたり純資産額は市民一人あたり131万円

年度末の純資産残高は市民一人あたり131万円

◎市民一人あたり資産額 175万円
 ◎市民一人あたり負債額 44万円
 ◎市民一人あたり純資産額は市民一人あたり131万円

令和2年度11月補正予算編成の基本方針

今回の補正予算は、令和2年11月豪雨による被災箇所への復旧対策及び交通整理にかかる経費を追加するほか、新型コロナウイルス感染症対策に要する経費を追加する。また、遠州灘海浜公園エリアのピーコート整備にかかわる基本設計業務委託や、住民情報システムのクラウド移行に伴うサーバー利用料のほか、契約準備期間の確保や、事業費標準化などを目的とした債務負担行為についても基本方針としています。自民党浜松は、自治連などとも連携し、感染対策や災害対応など、危機に打ち勝つための予算編成を要望しました。

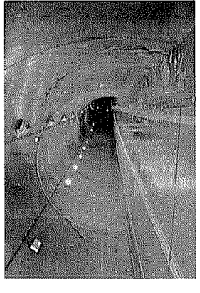
- ◎災害迂回路交通整理事業
 【補正額】3億6千万円
 【事業内容】災害発生に伴う住民負担の軽減を目的とした、交通整理、集落へのアクセス誘導に要する経費を追加する。
- ◎新型コロナウイルス感染症病床確保事業
 【補正額】2億9981万4千円
 【目的】浜松医療センター及び佐久間病院において、国の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業を活用し、新型コロナウイルス感染症患者の病床を確保する。

会派提案の意見書を全て国へ提出

意見書の提出は、地方自治法第99条で定められた地方議会の権限のひとつです。地方から多くの意見書が提出されると、立法機關である国会において要請内容の制度化が進められ、法律の制定改廃が行われかねません。自民党浜松は意見書作成に当たっては、市の実情に沿った時宜にかなう内容とし、法整備につながるよう十分精査していき、令和2年度に自民党浜松が提案・作成し、国に提出した意見書は右に示す通りです。



地元自治連と連携し、災害対応を要望



国道152号沿道石段除雪(備山町海岸)

- 【5月議会】
 - ・児童虐待防止のための保護者支援強化を求める意見書
- 【9月議会】
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し、地方税財源の確保を求める意見書
 - ・防災・減災、国土強靱化の継続・拡充を求める意見書
- 【11月議会】
 - ・民間建築物に係るアスベスト調査及び除去等工事に関する補助の継続等を求める意見書
 - ・外国資本による土地売買の規制に関する法整備を求める意見書

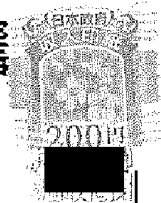
※市債残高に比べ、純資産残高が大幅に上回っています。そのため、必要な財政投資を進め、市民サービスの充実に努めます。

C1206

毎度ありがとうございます。

領 収 証 書

自由民主党 浜松 様



金額	千	百	十	万	千	百	十	円
			4	8	4	0	0	0

ただし 84 x 1,000

郵便切手類代金 郵便葉書類代金

収入印紙代金 交換手数料

販売品代金

上記金額を領収いたしました。

〒434-0045
静岡県浜松市浜北区内野台2-12-15
浜北内野簡易郵便局
TEL: 053(587)7547

領 収 日 付 印



会派だれ郵送切手代

C0101

領収証

自由民主党 浜松 様

No. _____

内訳 _____
 現金 _____
 小切手 /
 手形 /
 消費税額等(%) _____

★ ¥ 23,100-

但 広告折込 7,000枚 1/1
R2 年 12 月 25 日 上記正に領収いたしました

取入印紙

〒434-0038 浜松市浜北区貴布祿318番地

有限会社 富永新聞

代表取締役 富永誠

電話(053)586-3228

コクヨ ウケ-98

会派代刊折込代 @3.3円 x 7,000部

C0102

領収証

自由民主党 浜松 様

様

No. _____

¥ 12,540

税抜金額 ¥ 11,400 消費税額 ¥ 1,140

但 1 月 1 日(金)折込 枚数 3,800 枚 サイズ B4

折込地域 浜北全域 入金内訳 現金・小切手

2020 年 12 月 25 日 上記金額正に領収いたしました

有限会社 浜北新聞センター

静岡県浜松市浜北区

TEL 053-586-3228

FAX 053-586-3228

会派代刊折込代 @3.3円 x 3,800部

C0103

領 収 証

No. 68029

自由民主党 浜松 様

令和 ~~平成~~ 2年12月25日

1金 7,425-

上記金額領収いたしました

但し

消費税 ¥675-(10%)

2,250枚 @ 3.3円 = ¥6,750-

折込日 12月 3日

浜松市天竜区二俣町鹿島537

二俣新聞販売所

電話 (053) 925

折込先

全	天竜	二俣	山東	上阿	下阿	熊山	横山	横川
域	岩水	野部	竜山	西渡	水窪	犬居		

扱者サイン

23.6. 2X100X30

会派別折込代 @ 3.3円 × 2,250部

C0104

領収証

自由民主党 浜松 様

No. _____

金額									
									¥21,780

但し 折込 6600枚

2年12月25日 上記正に領収いたしました

内訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

コクサ ケケ-370

浜松市東区西ヶ崎町177

(有)浜北折込センター

TEL (053) 435

会派別折込代 @ 3.3円 × 6600部

c0/05

支払証明書

金額		百万	十万	万	千	百	十	円
			¥	5	0	0	2	2

但し 会派だより【葉書サイズ版】送付 郵送切手 代金 として

浜松和合郵便局

@63円×794通

領収書

浜松市議会 自由民主党浜松様

[販売]
 63円普通切手
 63円 794枚 ¥50,022

小計 ¥50,022

課税計(10%) ¥0
 (内消費税等 ¥0)
 非課税計 ¥50,022

合計 ¥50,022
 お預り金額 ¥50,022

印紙税申告納
 付につき麴町
 税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時：2020年12月30日 9:57
 担当：[Redacted]
 発行No. 201230J2726 端N04箱01
 連絡先：浜松和合郵便局
 TEL:053-471-9926

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 3 年 1 月 4 日

代表者名 渥 美 誠



支払証明書

金額	百万	十万	万	千	百	十	円
	¥	1	9	3	1	6	0

但し 12月分 市政広報 放送代 として

①浜松エフエム放送株式会社 番組料金 192,500 円(税込)
 浜松市中区鍛冶町 100-1
 ザザシティ浜松中央館 4階

②上記振込手数料 【静岡銀行浜松営業部】 660 円

ご利用明細 (共同用)

ご利用ありがとうございます。
 内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年月日	振替先店番・科目・口座番号		
03/01/05	234		
銀行番号	店番号	科目	口座番号
0149			
お取扱店	お取引内容	お取引金額	
0361	お引出し	¥192,500	
お取扱枚数 *****			
	おつり	残高	

キャッシング	手数料	時刻	お取扱いできない場合
	¥660	13540.114	

お取引先
 ママツイワタシキ
 ホンテン
 普通 698431
 ママツイファミレスウ(カ)様
 ママツイキカイシユウミンシユウ
 様 TEL053-457-2495
 (裏面もご覧ください)

06.520.39 ① 共同利用幹事行 静岡銀行

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 3 年 1 月 5 日

代表者名 渥 美 誠

〒430-0946
 浜松市中区元城町103-2
 浜松市役所本館7階

請求書

2020年12月31日
 No. 19547

自由民主党浜松

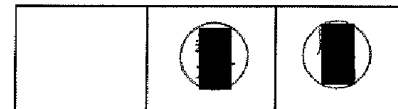
御中

浜松エフエム放送株式会社
 430-0933
 浜松市中区鍛冶町100-1
 ザザシティ浜松中央館4F
 TEL 053-458-8600 FAX 053-458-8611

(10001554)

2020年12月度

期間 2020/12/01～ 2020/12/31



前回請求額	入金額	繰越額	売上額	消費税額等	今回請求額
154,000	154,000	0	175,000	17,500	¥192,500

費目	(税率)	請求金額	備考
番組料金	(10.0%)	175,000	【市議だもんで！なんでも聞いて委員会】
小計		175,000	
消費税等		17,500	
合計		¥192,500	

上記の通りご請求申し上げます。

なお弊社の取引銀行は次の通りです。

浜松磐田信用金庫 本店営業部 普通No. 698431
 三井住友銀行 浜松支店 普通No. 7024266

領 収 証

自由民主党 浜松

様

No. _____

★

¥1155-

但 1/5付 折込代 12 (@23x250)

2020年 12月 1日 上記正に領収いたしました

収 入
印 紙

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

中日ニュースセンター 浜松大人見ステーション
古 橋 新 聞 店
〒431-1112 浜松市西区大人見町12-324
TEL 053(485)7138 FAX 053(485)7360
☎0120-85-7138



コクヨ ウケ-107

会派別折込代 @3³月x350部

領 収 証

自由民主党 浜松 様

2年 12月 21日

金 額 ¥ 2310-

10%対象 ¥2310
内消費税 ¥210

但 折込代 (消費税を含みます)

折込日	12月 5日
現 金	
小 切 手	

普通	700	枚
二ツ折		枚
四ツ折		枚
特殊		枚

収 入
印 紙

上記金額正に領収致しました。



(有) 石塚新聞店

朝日新聞 馬郡店 浜松市西区馬郡町4117の1
静岡新聞 雄踏店 ☎代表 592-0458
日本経済新聞 大人見店 FAX 596-0295
日刊スポーツ

会派別折込代 @3³月x700部

C0109

支払証明書

金額		百万 ¥	十万 1	万 9	千 5	百 5	十 9	円 7
----	--	---------	---------	--------	--------	--------	--------	--------

但し 会派だより郵送 代金として

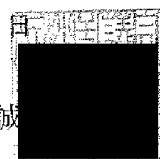
日本郵便株式会社

- ①@84円× 89通= 7,476円
@73円×1,800通=131,400円 12/30 浜松神久呂郵便局
- ②@73円× 281通= 20,513円 1/4 伊左地郵便局
- ③@73円× 280通= 20,440円 1/4 舞阪駅前郵便局
- ④@73円× 216通= 15,768円 1/4 宇布見郵便局

(領収書 裏面添付)

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 3 年 1 月 6



代表者名 渥 美 誠

①

領収書

自由民主党 後援 様

【別納引受】
第一種定形
@84 89通 17.5g ¥7,476

小計 ¥7,476

区内特別基 (定)
@73 1,800通 17.5g ¥131,400

小計 ¥131,400

郵便物引受合計通数 1,889通
課税計 (10%) ¥138,876
(内消費税等 ¥12,625)
非課税計 ¥0

合計 ¥138,876
お預り金額 ¥140,000
おつり ¥1,124

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2020年12月30日 9:13
担当：[REDACTED] 端N33箱01
発行No. 201230A3872
連絡先：浜松神久呂郵便局
TEL: 053-485-0240

②

領収書

自由民主党 後援 様

【別納引受】
区内特別基 (定)
@73 281通 17.5g ¥20,513

小計 ¥20,513

郵便物引受合計通数 281通
課税計 (10%) ¥20,513
(内消費税等 ¥1,864)
非課税計 ¥0

合計 ¥20,513
お預り金額 ¥20,513



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2021年1月4日 9:39
担当：[REDACTED] 端N30箱01
発行No. 210104A7549
連絡先：伊左地郵便局
TEL: 053-486-0240

③

領収書

自由民主党 後援 様

【別納引受】
区内特別基 (定)
@73 280通 18.0g ¥20,440

小計 ¥20,440

郵便物引受合計通数 280通
課税計 (10%) ¥20,440
(内消費税等 ¥1,858)
非課税計 ¥0

合計 ¥20,440
お預り金額 ¥21,000
おつり ¥560



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2021年1月4日 10:09
担当：[REDACTED] 端N65箱01
発行No. 210104A7873
連絡先：舞阪駅前郵便局
TEL: 053-592-2241

④

領収書

自由民主党 後援 様

【別納引受】
区内特別基 (定)
@73 216通 18.0g ¥15,768

小計 ¥15,768

郵便物引受合計通数 216通
課税計 (10%) ¥15,768
(内消費税等 ¥1,433)
非課税計 ¥0

合計 ¥15,768
お預り金額 ¥20,000
おつり ¥4,232



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2021年1月4日 10:25
担当：[REDACTED] 端N24箱01
発行No. 210104A4163
連絡先：宇布見郵便局
TEL: 053-592-2242

請求書

令和3年1月8日

自由民主党浜松

様

社会福祉法人 復泉会
第2くるみ作業所

〒433-8126

浜松市中区

TEL:053-474-6240 FAX:053-474-6244

下記の通りご請求申し上げます。

前のご請求額	今回ご入金額	繰越残高	今回のお買上げ額	消費税等	今回のご請求額
¥0	¥0	¥0	¥37,500	(内税 ¥3,409)	¥37,500

月	日	品名	数量	単価	金額
1	8	封入、テープ貼り、タックシール貼り	7,500	5	37,500

領収書

No. 9-45

自由民主党浜松様

領収金額 ¥37,500

令和3年1月8日 上記のとおり正に領収いたしました

但し 封入作業代

収入印紙	内 訳	
	税抜金額	
	消費税額	

社会福祉法人 復泉会

〒433-8101 静岡県浜松市北区三幸町124-7

☐本部事務局：TEL.053-420-1556/FAX 053-523-7718

☐くるみ共同作業所
☐第2くるみ作業所
☐くるみの木

☐くるみ作業所
☐ワークショップくるみ
☐KURUMIX

☐グループホームくるみ
くるみハウス くるみハウス
アパルスくるみ 産産-産産
☐相談支援事業所くるみ

担当



会派在印 封入作業代金

税率(10%)	金額	¥37,500
	消費税額	(内税 ¥3,409)
税率(8%)	金額	
	消費税額	

振込先: 浜松いわた信用金庫 都田支店 普通 0056702

シャイフクシホウジン
社会福祉法人 復泉会 理事長 永井 昭

支払証明書

金額		百万 ¥	十万 4	万 5	千 4	百 3	十 8	円 9
----	--	---------	---------	--------	--------	--------	--------	--------

但し 会派だより 郵送代金 として

郵便事業株式会社

- ①1/12 @57円× 2,285通 = 130,245円 浜松東郵便局
- ②1/12 @84円× 276通 = 23,184円 浜松佐藤郵便局
- ③1/13 @57円× 1,223通 = 69,711円 浜松北郵便局
- ④1/13 @57円× 2,246通 = 128,022円 浜松郵便局
- ⑤1/13 @57円× 1,811通 = 103,227円 浜松西郵便局

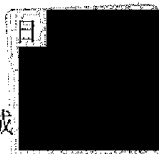
合計 454,389円

(①～⑤ 領収書 裏面添付)

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 3 年 1 月 15 日

代表者名 渥 美 誠



①

領収書

浜松市議会 自由民主党浜松様

[別納引受] 区内特別特(定)BC @57	2,285通	¥130,245	
小計		¥130,245	
郵便物引受合計通数	2,285通		
課税計(10%)	¥130,245		
(内消費税等 非課税計)	¥11,840		¥0

合計
お預り金額
¥130,245
¥130,245

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2021年1月12日 16:28
担当：[redacted] 端N44箱12
発行No. 210112A9453 端N44箱12
連絡先：浜松東郵便局
TEL:0570-024-779

②

領収書

浜松市議会 自由民主党浜松様

[別納引受] 第一種定形 @84	276通	23,5g ¥23,184	
小計		¥23,184	
郵便物引受合計通数	276通		
課税計(10%)	¥23,184		
(内消費税等 非課税計)	¥2,107		¥0

合計
お預り金額
¥23,184
¥24,004
¥820



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2021年1月12日 16:49
担当：[redacted] 端N72箱01
発行No. 210112A9343 端N72箱01
連絡先：浜松佐藤郵便局
TEL:053-461-9822

③

領収書

浜松市議会 自由民主党浜松様

[別納引受] 区内特別特(定)BC @57	1,223通	¥69,711	
小計		¥69,711	
郵便物引受合計通数	1,223通		
課税計(10%)	¥69,711		
(内消費税等 非課税計)	¥6,397		¥0

合計
お預り金額
¥69,711
¥69,711

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2021年1月13日 9:27
担当：[redacted] 端N52箱02
発行No. 210113A2614 端N52箱02
連絡先：浜松北郵便局
TEL:0570-943-329

④

領収書

浜松市議会 自由民主党浜松様

[別納引受] 区内特別特(定)BC @57	2,246通	¥128,022	
小計		¥128,022	
郵便物引受合計通数	2,246通		
課税計(10%)	¥128,022		
(内消費税等 非課税計)	¥11,638		¥0

合計
お預り金額
¥128,022
¥128,022

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2021年1月13日 12:46
担当：[redacted] 端N42箱08
発行No. 210113A5761 端N42箱08
連絡先：浜松郵便局
TEL:0570-943-233

⑤

領収書

浜松市議会 自由民主党浜松様

[別納引受] 区内特別特(定)BC @57	1,811通	23,0g ¥103,227	
小計		¥103,227	
郵便物引受合計通数	1,811通		
課税計(10%)	¥103,227		
(内消費税等 非課税計)	¥9,384		¥0

合計
お預り金額
¥103,227
¥103,227

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2021年1月13日 13:05
担当：[redacted] 端N50箱01
発行No. 210113A9854 端N50箱01
連絡先：浜松西郵便局
TEL:0570-943-610

C0112

支払証明書

金額		百万	十万	万	千	百	十	円
			¥	1	1	3	8	8

但し 会派だより 郵送 代金 として

1月20日 日本郵便株式会社
@73円×156通= 11,388円

(細江郵便局)

領収書

自由民主党浜松 様

[別納引受] 区内特別基(定) @73	20.5g 156通	¥11,388
---------------------------	---------------	---------

小計	¥11,388
----	---------

郵便物引受合計通数	156通
課税計(10%)	¥11,388
(内消費税等)	¥1,035
非課税計	¥0

△計	¥11,388
----	---------

合計	¥11,388
----	---------

お預り金額	¥20,400
-------	---------

おつり	¥9,012
-----	--------



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2021年1月20日 11:17
担当：[Redacted]
発行No. 210120A6308 端N99箱01
連絡先：細江郵便局
TEL:053-522-1041

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和3年1月21日

代表者名 渥美 誠



請 求 書

お客様コード No. [REDACTED]

430-0946

静岡県浜松市中区元城町103-2

浜松市議会 自民党浜松 様

株式会社



〒432-8012 静岡県浜松市中区布橋2丁目5番3号
 TEL053-471-7182 FAX053-474-8202
 振込先 * 静岡銀行 山下支店 当座 306676
 * 浜松磐田信用金庫 遠分支店 当座 0001180

TEL 053-457-2495 FAX 053-457-2494

明細金額欄：*印は税込金額です。

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

3年1月6日

PAGE 1

前月請求額	当月ご入金額	調整額	差引繰越金額	当月お買上額	消費税額	当月ご請求額
0	0	0	0	305,520	30,552	336,072

年月日	伝票No.	商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額
3 1 6	30	----柳川 樹一郎 議員---- 第26号				
3 1 6	30	(追加印刷)				0
3 1 6	30	会派だより 両面カラー印刷	5,300	枚		68,000
3 1 6	31	----柳川 樹一郎 議員---- 第26号				
3 1 6	31	新聞折込：浜松中日折込センター	5,300	枚		18,073*
3 1 6	31	(折込立替金)				0
3 1 6	32	----鈴木 幹夫 議員----				
3 1 6	32	会派だより 第26号 両面カラー	19,000	枚		142,000
3 1 6	32	※A Z Uポスティング二つ折・自宅届け	14,400	枚		0
3 1 6	32	※自宅届け四つ折り	1,400	枚		0
3 1 6	33	----鈴木 幹夫 議員---- 第26号				
3 1 6	33	新聞折り込み：浜松中日折込センター	3,100	枚		11,253*
3 1 6	33	※A Z Uポスティング	12,520	枚		68,860

領 収 証

令和3年1月2日

浜松市議会 自由民主党浜松 様

金額 ¥336,072.-

但し会派だより印刷折込代 第26号2名

上記の金額正に領収致しました

株式会社



浜松市中区布橋2丁目5番3号 TEL471-7181・FAX474-8202



CO113

928

929

この請求書と入れ違いにご入金いただいた際にはご容赦下さい。



領 収 証

№ 000073

(株) 糸風 様

令和 3 年 1 月 6 日

金 額	百万	拾万	万	千	百	拾	円
		¥	1	8	0	7	3

但し折込料金 5300 枚 折込日 1 月 11 日

上記金額正に領収致しました。消費税は含まれていません。

(木村会社様)

印
紙



(株) 浜松中日サービスセンター

〒435-0028 静岡県浜松市南区飯田町742
TEL<053>466-0547(代) FAX<053>466-

領 収 証

№ 0000

(株) 糸風 様

令和 3 年 1 月 6 日

金 額	百万	拾万	万	千	百	拾	円
		¥	1	1	2	5	3

但し折込料金 3100 枚 折込日 1 月 13 日

上記金額正に領収致しました。消費税は含まれていません。

(金本幹事 会社様)

印
紙

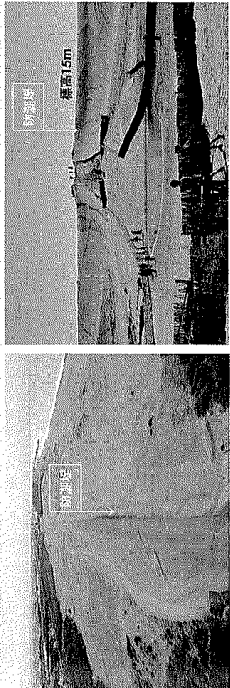


(株) 浜松中日サービスセンター

〒435-0028 静岡県浜松市南区飯田町742
TEL<053>466-0547(代) FAX<053>466-

浜松市沿岸域防潮堤の完成式が行われました。

2012年より8年の歳月をかけ防潮堤が完成。令和2年11月15日に完成式が行われました。皆さんも一度見学してみてください。また、馬込川河口水門の建設が令和3年4月より着工します。

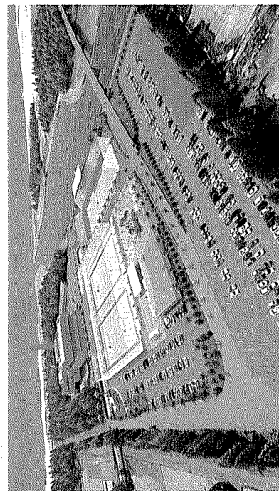


【工期】
2012年より2020年3月まで

【事業費】
全体事業費 385億1,417万5千円
一条工務店より 300億円
浜松市負担分 70.1億円
土砂搬出 46.4億円
（かさ上げ工事 23.7億円）

一般質問に登壇しました。

- 1 浜松市総合計画の進捗状況について
計画の理念及び市民のためにどのように努力したか伺う。
- 2 遠州灘海浜公園江之島地区の整備について
完成した防潮堤と整備予定の馬込川河口水門を生かして、ビーチスポットの聖地として整備してはいいかがか。
- 3 武道館の改築について
40年以上経過し、老朽化が激しく駐車場も不足する浜松市武道館をスポーツの聖地となる篠原地区に移転改築してはどうか。
- 4 馬込川・芳川に囲まれた白脇地区の内水の排水対策は
老朽化したポンプ場や樋門・排水路の改修を要する。
- 5 静岡大学と浜松医科大学の統合・再編について
両大学の統合・再編を支援すべきと考えがいかがか。
- 6 水道事業会計の経営状況について
経営維持のためには、水道料金の改定ではなく、遠州広域水道の料金改定を県企業局に求めてはいいかがか。



ビーチスポーツ江之島地区整備予想図

砂山交差点の平面化工事が進む。

◎障害を持つ方や高齢者、そして地域住民の悲願であった砂山交差点の平面化工事が令和3年3月完成予定。
◎一方、砂山寺島線の拡幅工事は今のところ目途がついていません。折り強く要望してまいります。



砂山寺島線拡幅工事

市議会だより やながわ



【自由民主党浜松議員控室】〒430-8652 浜松市中区元城町103-2 TEL.053-457-2495 FAX.053-457-2494

初川樹一郎 後援

八風不動

新型コロナウイルス感染症の「第三波」が到来、日本各地で感染者が過去最多を記録し、GOTOキャンペーンにより活況を取り戻しつつあった経済活動にも影響を及ぼしています。

本市においても商工会議所青年部から始まり、老人福祉施設、病院、そして夜の繁華街などでクラスターが発生しました。PCR検査や抗原検査もとにかく生きていくかが大切になってきました。いづこで、だれが感染してもおかしくない状況の中、「うつらない」「うつさない」ために、できる限りの感染症対策に努めていきます。また、感染した方やご家族、店舗や会社など、すべての人に優しさや思いやりの心に向け、間違えた情報の火消しや過度な不安の助長を心配していただけるようお願い申し上げます。

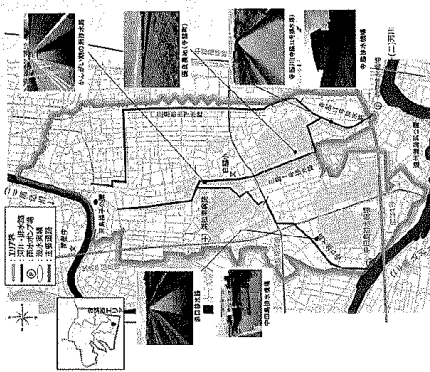
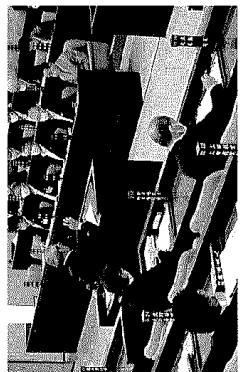
さて、皆様もご存じのように九月議会において、「区再編は必要」との結論が出されました。住民投票の賛否が拮抗したことにより特別委員会が設置され協議を重ね、さらに議員全員の採決を経て決定したものです。今後は、区割り案、適正な行政拠点配置の検討や、再編後の具体的な組織、職員数、財源、行政サービス、住民自治の姿などについての協議を検討していきます。

現在の七つの行政区は、地域がそれぞれ自活し、地域が活性していくように決定された経緯があります。しかし、少子高齢化、東日本大震災の影響など、本市を取り巻く環境は大きく変化しました。また、行政区をまたがる学区区があるなど、不合理を解消する必要が生じてきました。

未来の浜松市の姿を思い描くにあたり、未来を担う子供たちのためにも、今しておかなければと思ひ、再編を決意したものです。住民の皆様にも、ご理解をお願い申し上げます。



初川 樹一郎



雨水対策計画（寺脇西エリア）

自由民主党浜松通信

政令市 第26号

発行責任者 榎美 誠 編集責任者 松本康夫 印刷 株式会社 駿国 2021年新着発行



会長挨拶

自由民主党浜松会長 渥美 誠

令和2年2月、新型コロナウイルス感染症第一例が日本国内で確認されるや、唯々、命の尊厳を守るため、我が身を振り返る事もなく、献身的な奮闘の心をもって、新型コロナウイルス感染症と戦っている医療従事者、関係者皆様へ、改めて、心より感謝申し上げます。しかし、誰もが風えない出口への不安や、これといったのななど自己葛藤もあり、苦しんでいます。

ただからこそ、安全で安心なワクチン、治療薬などによる医療提供体制確立が、「新しい生活様式」に向けての後押しとなります。足元を顧み、今までは当たり前であった日常に、そして、心身の健康の享受に感謝したいと思います。感染症対策と経済活動維持は一体であることが肝要であり、新型コロナウイルス感染症とは、これから本当の闘いであると思えます。

振り返れば、国際エネルギー機関 (IEA) は、令和2年4月、感染症拡大による経済活動の停滞による世界のエネルギー需要量は、過去70年以上の間で最大の6%減の下げ幅となり、これに伴い温室効果ガスの排出量も過去5年間で約8%減となる見通しを報告しました。こうした中、政府は、令和2年10月、温室効果ガス排出量を2050年までに半減させる目標を宣言、企業経営においても、環境への取り組みを重視するESG (環境、社会、企業統治) 投資が世界的な広がりをみせる中、国が「脱炭素」に踏み切る温暖化対策加速化への期待は大きいものがあります。更に、気象庁は、近年、多量化、深刻化する豪雨を、「これまでに経験したことがない大雨」と警戒を呼び掛けており、その背景には、地球温暖化に伴う気温の上昇と水蒸気量の増加にあると指摘しています。環境対策は、エネルギー、防災、安全とは不可分であり、アフターコロナ、ウィズコロナにおける経済再生のキーワードとなるのではないかと思います。

こうした事を踏まえ、私達連合は、一人ひとりがそれぞれ関係する地域への対応や自身が考える政治理念を実現するため、懸命に地域活動を行う中、空気を構成する委員の一人としての役割を担い、24名全員が一丸となった統一活動を通して、各区分それぞれ地域課題から市民全体に及ぶ行政課題解消に向けて、積極的に取り組んでいきます。引き続き、皆様との貴重な声を聞かせ頂ければ幸いです。宜しくお願い申し上げます。



危機に打ち勝ち強いまちづくりを!

令和元年度決算の状況

市税収入額1,513億円(平成30年度比+20億円)

収入額の状況	平成30年度		令和元年度		増減額
	決算額	決算額	決算額	決算額	
① 個人	62,669	65,143	2,474		
② 法人	13,884	12,052	△1,832		
③ 固定資産税	53,519	54,470	951		
④ 自動車税	2,140	2,242	102		
⑤ 市たばこ税	4,517	4,532	15		
⑥ 事業所税	5,150	5,330	180		
⑦ 都市計画税	7,352	7,452	100		
⑧ 入退料・雑費	114	121	7		
合計	149,344	151,343	1,999		

- ◎個人市民税：661億円…約25億円増
給与総額及び給与所得者の増などによる。
- ◎法人市民税：121億円…約18億円増
企業収益の増による。
- ◎固定資産税：545億円…約10億円増
家屋の新増築や企業の設備投資による償却資産の増による。
- ◎軽自動車税：22億円…約1億円増
軽四輪自動車の増及び環境性能の導入による。
- ◎事業所税：53億円…約2億円増
工場の増設及び休業者数の増による。
- ◎都市計画税：75億円…約1億円増
家屋の新増築の増による。

※議会は、決算審査委員会において、会計年度の予算と各事業が適正かつ効率的に執行されたかを審査し、今後の予算編成や執行に反映するよう、市に対し指摘します。

浜松市財政のすかた

◎市民一人あたり資産額 175万円
・市民一人に対して、行政サービス提供のために蓄えられた資産がどれくらいあるのかを表す指標

資産総額	1兆4,037億円	浜松市
住民基本台帳人口	800,870人	175 174 175 179

年度末の純資産残高は市民一人あたり131万円

◎市民一人あたり負債総額 44万円
・市民一人に対して、前年度に返っている負債の額を表す指標

負債総額	3,528億円	浜松市
住民基本台帳人口	800,870人	44 41 44 44

※市債残高に比べ、純資産残高が大層に上回っています。そのため、必要な財政投資を進め、市民サービスの充実に努めます。

令和2年度11月補正予算編成の基本方針

今回の補正予算は、令和2年7月豪雨による被災復旧の対策及び交通整理の促進を目的とするほか、新型コロナウイルス感染症対応に要する経費を追加。また、遠州海浜公園江之島地区のビーチコート整備期間にかかると見込まれる業務委託や、住民情報システムのクラウド移行に伴うサービス利用料のほか、契約準備期間の確保や、事業費平準化などを目的とした債務負担行為についても基本方針としています。自民党浜松は、自治運営とともに連携し、感染対策や災害対応など、危機に打ち勝つための予算編成を要望しました。

◎災害迂回路交通整理事業

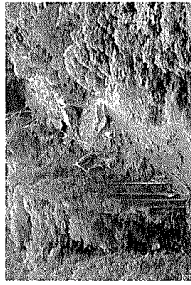
【補正額】3億6千万円
【事業内容】災害発生に伴う住民負担の軽減を目的とした、交通整理、集落へのアクセス誘導に要する経費を追加する。

◎新型コロナウイルス感染症病床確保事業

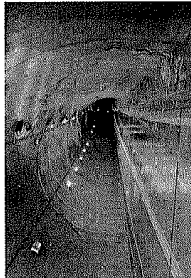
【補正額】2億998万1千円
【目的】浜松医療センター及び休休久間病院において、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業を活用し、新型コロナウイルス感染症患者の病床を確保する。



地元自派連と連携し、災害対応を要請



国道152号沿道石高飯所(額山町酒原)



国道152号沿道トネル内掘り出し

会派提案の意見を全て国へ提出

意見書の提出は、地方自治法第99条で定められた地方議会の権限のひとつです。地方から多くの意見書が提出されると、立法機関である国会において要請内容の制度化が進められ、法律の制定改廃が行われます。

自民党浜松は意見書作成に当たっては、市の実情に沿った時宜にかなう内容とし、法整備につながるよう十分精査しています。令和2年度に自民党浜松が提案・作成し、国に提出した意見書は右に示す通りです。

- 【5月議会】
・児童虐待防止のための保護者支援強化を求める意見書
- 【9月議会】
・新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し、地方税財源の確保を求める意見書
・防災・減災、国土強靱化の継続・拡充を求める意見書
- 【11月議会】
・民間建設物に係るアセスメント調査及び除去工事に関する補助の継続等を求める意見書
・外国資本による土地売買の規制に関する法整備を求める意見書



鈴木幹夫

子供たちになく豊かな未来 市政報告

【自由民主党浜松議員控室】
〒430-8652 浜松市中区元城町103-2 TEL.053-457-2485 FAX.053-457-2194

行政区再編を進めていきます！

行政区再編の議論が、今、大きく進展しています。行財政改革・大都市制度調査特別委員会でのこれまでの検討結果を受け、9月28日の全員協議会での投票によって区の再編を行っていくことが決定した後、7区の区協議会及び自治会連合会の席上において、区再編議論の進捗状況を説明してまいりました。私も、特別委員会委員長として話をする機会が何度かあり、市民の並々な関心の高さ、数々の心配や要望等を肌で受け止めてまいりました。

令和2年12月までには区再編の是非を結論づけることとして進めてきましたが、3か月ほど前倒して説明会まで行うことができたことを、大変うれしく思っています。

その後、引き続き特別委員会において「区再編協議の前提条件」と「今後の協議事項」について議論を重ね、以下のように決定してまいります。現在は、「協議事項の優先順位」について検討中（R2.12.18現在）です。

今後、しっかりとスケジュール感を持って、積極的に進めてまいります。



【区再編協議の前提条件】

- ① (現行政区) 合区と区の数にはこだわらない
- ② 現行政区より少ない区にする
- ③ 原則として学校区、地区自治会連合会を分割しない
- ④ 市民サービスは低下させない
- ⑤ 地域の特色や事情を考慮する
- ⑥ 人口減少、出生率低下を考慮した行政経営、財政運営を協議する

【今後の協議事項】

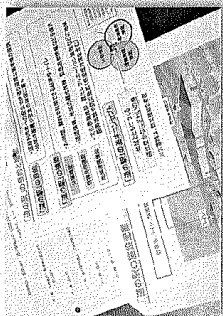
- ① スケジュールに拠ること
- ② 区割り案、区の数に関する事
- ③ 市民サービスに関する事
- ④ 住民自治に関する事
- ⑤ 区長権限に関する事
- ⑥ 区再編に伴う議員定数

道の駅で地域に賑わいを！～勉強会からのスタート～

令和2年12月5日(土)、篠原協働センターにおいて「篠原・新津地区 道の駅勉強会(初顔合わせ)」が開催されました。現在準備が進められている篠原地区の遠州灘海浜公園及び県営野球場の建設に伴い、その隣接地に道の駅の建設を切望している地域住民と、市の関係職員が集まりました。今後の取り組みについて様々な質問や意見・要望が飛び交う、熱い話し合いが行われ、まずは、「こんな道の駅を何としてつくりたい」という地域住民の想いや願いを市と共有することができました。道の駅の実現に向けて、大きな一歩を踏み出したと感じています。

これからは、道の駅完成後の運営方法までしっかりと見直しを立て、市の申請により、道の駅を所管する国土交通省において登録されなければなりません。登録要件の中でも、地域の農業、水産業、商工業等の産業振興、観光振興、地域福祉、健康増進、子育て支援、移住促進等の「地域連携機能」を、どのような形で盛り込めるかが重要だと考えています。

これからも、地域住民と行政のパイプ役として尽力していきたいと思っております。



令和2年12月1日、市議会定例会・一般質問で登壇

前回の一般質問(R2.03.11)の延長線上の内容を含め、厳しく当局に質しました。

Q1 ウィズコロナ時代の教育現場の対応について

- A ・学校と家庭の学びをつなぐ「家庭学習の手引き」を作成
 - ・新型コロナウイルス感染症が発生した学校での諸業務に特殊勤務手当が支給できるような制度を改正
- 鈴木幹夫の意見・要望 ・今後もさらに現場での実態状況と学習効果の検証を

Q2 ウィズコロナ時代のテレワーク推進について

- A ・空き活用を含め、民間活力によるテレワーク環境の整備促進
- ・官民連携による首都圏企業等の誘致を推進

Q3 発達障害を持つ子供やその親、家族への支援について

- A ・発達障害者支援地域協議会において、学校、医療機関の現状を踏まえ、厚生労働省の「発達障害診断待機解消事業」の活用を含めた診療体制改善について検討
- 鈴木幹夫の意見・要望

・市指定管理の2診療施設の診療体制改善だけでなく、発達障害専門の医師不足解消や医療体制全体の改善が必要

Q4 第3次浜松市総合教育計画・後期計画の実現について

- A ・校長会と教育委員会が連携して「キャリア教育ガイドブック」を作成し、活用についての研修会を実施
 - ・児童生徒1人1台導入されるタブレット端末に、主体的・対話的で深い学びの実現や情報活用能力の育成に資する2種類のソフトウェアを導入
 - ・週1回程度訪問する「ICT支援員」による授業支援や環境整備
- 鈴木幹夫の意見・要望



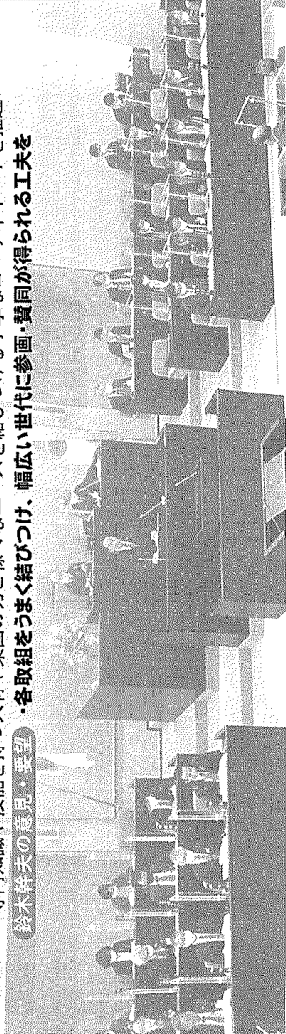
・ICT活用による教員の多忙化への配慮や、ICT支援員の人数や勤務時間を増やす追加措置を

Q5 優秀な教育の人材確保のために

- A ・志願者増に向けて、さらに首都圏での教員採用選考ガイダンス等の5つの取組を実施
- 鈴木幹夫の意見・要望 ・教員の待遇面での改善がなければ優秀な人材確保は困難

Q6 市民協働を強力に推進するために

- A ・市民協働推進委員会において、「夢基金」の制度の見直しに着手
 - ・専門知識や技能を持つ人材や集団の力と様々なニーズを結びつける丁寧なコーディネートを推進
- 鈴木幹夫の意見・要望 ・各取組をうまく結びつけ、幅広い世代に参画・賛同が得られる工夫を



自由民主党浜松通信

政令市 第26号

発行責任者 麗美 誠 編集責任者 松本康夫 印刷 株式会社 緑風 2021年新春発行



会長挨拶

自由民主党浜松会長 麗美 誠

令和2年2月、新型コロナウイルス感染症第一例が日本国内で確認されるや、唯々、命の尊厳を守るため、我が身を振り返る事もなく、献身的な義勇の心をもって、新型コロナウイルス感染症と戦っている医療従事者、関係者皆様へ、改めて、心より感謝申し上げます。しかし、誰もが思えない出口への不安や、これといった自己防衛もありません。

ただからこそ、安全で安心なワクチン、治療薬などによる医療提供体制確立が、「新しい生活様式」に向けての後押しとなります。足元を顧み、今までは当たり前であった日常に、そして、心身健康の享宴に感謝したいと思えます。感染症収束対策と経済活動維持は一体であることが肝要であり、新型コロナウイルス感染症とは、これから本当の闘いになると思えます。

振り返れば、国際エネルギー機関（IEA）は、令和2年4月、感染症拡大による経済活動の停滞による世界のエネルギー需要量は、過去70年以上の間で最大の6%減の下げ幅となり、これに伴い温室効果ガスの排出量も2050年までに過去最大の約89%減となる見通しを報告しました。こうした中、政府は、令和2年10月、温室効果ガス排出量を2050年までに実質ゼロとする目標を宣言、企業経営においても、環境への取組み速化への期待は大きいものがあります。更に、気象庁は、近年、多発化、深刻化する豪雨を、「これまでに経験したことのない大雨」と警戒を呼び掛けており、その背景には、地球温暖化に伴う気温の上昇と水蒸気量の増加があると指摘しています。環境対策は、エネルギー、防災、安全とは不可分であり、アフターコロナ、ウィズコロナにおける経済再生のキーワードとなるのではないかと思っています。

こうした事を踏まえ、私達会派は、一人ひとりがそれぞれ関係する地域への対応や自身が考える政治理念を実現するために、懸命に地域活動を行う中、会派を構成する委員の一人としての役割を担い、24名全員が一丸となった統一活動を通して、各市区それぞれ地域課題から市域全体に及ぶ行政課題解決に向けて、積極的に取り組んでいます。引き続き、皆様のご声をお聞かせ頂ければ幸いです。宜しくお願い申し上げます。

危機に打ち勝ち強いまちづくりを!

令和2年度11月補正予算編成の基本方針

今回の補正予算は、令和2年7月豪雨による被災箇所への対策及び交通整理にかかる経費を追加するほか、新型コロナウイルス感染症対応に要する経費などを追加。また、遠州灘海浜公園江之島地区のビーチコート整備にかかる基本設計業務委託や、住民情報システムのクラウド移行に基本方針として、契約準備期間の確保や、事業費平準化などを目的とした債務負担行為についても、自民会派からは、自治連などとも連携し、感染対策や災害対応など、危機に打ち勝つための予算編成を要望しました。

◎災害迂回路交通整理事業

【補正額】3億6千万円
 【事業内容】災害発生に伴う住民負担の軽減を目的とした、交通整理、集落へのアクセス誘導に要する経費を追加する。

◎新型コロナウイルス感染症病床確保事業

【補正額】2億9981万4千円
 【目的】浜松医療センター及びび佐久間病院において、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業を活用し、新型コロナウイルス感染症患者の病床を確保する。

会派提案の意見書を全て国へ提出

意見書の提出は、地方自治法第99条で定められた地方議会の権限のひとつです。地方から多くの意見書が提出されると、立法機関である国会において要望内容の制度化が進められ、法律の制定改廃が行われます。自民会派は、市の実情に沿った時宜にかなう内容とし、法整備につながるよう十分精査しています。令和2年度に自民会派が提案・作成し、国に提出した意見書は右に示す通りです。

令和元年度決算の状況

平成30年度との主な比較

- ◎個人市民税：851億円…25億円増
- ◎給与総額及び給与所得者の増などによる、法人市民税：121億円…約16億円増
- ◎企業収益の縮小による、固定資産税：545億円…約10億円増
- ◎軽自動車税：22億円…約1億円増
- ◎軽四輪自動車増及び環境性能制の導入による、事業所税：53億円…約2億円増
- ◎都市計画税：75億円…約1億円増

浜松市財政のすがた

◎市民一人あたり負債額 175万円
 ・市民一人に対して、行政サービス提供のために借入れた負債がどれくらいあるのかを指標

◎市民一人あたり負債額 44万円
 ・市民一人に対して、将来世代に残っている負債の額を表す指標

市税収入額1,513億円(平成30年度比+20億円)

収入額の状況 (単位: 百万円, %)

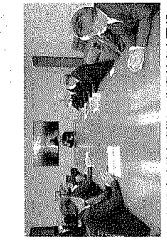
	① 平成30年度決算額	② 令和元年度決算額	③ 増減額
個人市民税	62,869	66,143	2,474
法人市民税	13,884	12,052	△1,832
固定資産税	53,519	54,470	951
軽自動車税	2,140	2,242	102
市たばこ税	4,517	4,532	15
事業所税	5,150	5,330	180
都市計画税	7,352	7,452	100
入湯税・延焼税	114	121	7
合計	149,344	151,343	1,999

年度末の純資産残高は市民一人あたり131万円

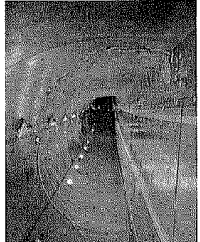
◎市民一人あたり負債額 175万円
 ・市民一人に対して、行政サービス提供のために借入れた負債がどれくらいあるのかを指標

◎市民一人あたり負債額 44万円
 ・市民一人に対して、将来世代に残っている負債の額を表す指標

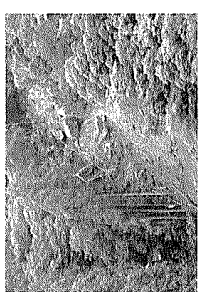
項目	令和元年度	平成30年度
資産総額	1,944,037億円	1,811,181億円
負債総額	1,813,186億円	1,726,186億円
純資産総額	130,851億円	85,000億円



地元自治体と連携し、災害対応を要望



国道152号秋葉トンネル内掘り出し



国道152号落石危険箇所(龍山町浦原)

- 【5月議会】
 - ・児童虐待防止のための保護者支援強化を求める意見書
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し、新型コロナウイルス感染症の確保を求める意見書
 - ・防災・減災、国土強靱化の継続・拡充を求める意見書
- 【11月議会】
 - ・民間建築物に係るアセスメント調査及び除去工事に関する補填の継続等を求める意見書
 - ・外国資本による土地売買の規制に関する法整備を求める意見書